

§ [kòh] (指示詞) ①(話者の少し遠く、話者の近くではないと判断されたものをさす)。それ。
その。②(すでに話題になって聞き手が承知しているものをさす)。それ。その。③(既に述べたものをさす)。(助)①(主題の終りを示し、主題を明示する)②(強意)。

မိတ်၏ その人。 ကဲ့ဆောင် その一対の鳥。 တုဒ်ထိုကာသုံးမန္တော်ဂြိုဟ်တော့
彼女のその大きなトランクを持つのはいやだ。

နှေ့၏ その時。 ပုံအမိန့်အိမ်နဲ့Bတို့တွေလိုပါပဲ その時Bが来た。 ညောက်တော်ကေးခြားမြို့မြို့
彼はその娘をとうとう力づくで思いのままにした。 ပါမ်းညားမြှေ့အဲခိုက်ပန်ကို その上彼は私
の友人だ。

ချင်တားကောနကလောန်စံတော်မြန်မာရီမြင်မဲ့လုပ်ဖို့
彼が働いている町には道が一本しかない。 ပွဲမယ်ကံကိုဖို့အိမ်အောင်စိတ်
タバコを吸うのは心臓に悪い。 မြတ်ညောက်နာညားတလိုင်ရှိ
အေးခိုက်အမိန်အခါ もっとも大切なことは、時間に正確であらねばならぬ。 တိုင်စိုးရောင်
ဝြော်စိုးကြုံလုပ်တွင်ရ 我々の結婚が近づいてきた。 ကောင်တာခြော်ဖို့အောင်မဲ့ကောင်
お前の仕事は客の出迎えだ。 တွဲဆုတ်အေးကုတ်ရှုလော်လောနကုတ်ပုံကို 伐り倒す木にはペ
ンキでしるしをつけておく。 ကောင်တာကံတုသောင်တုကံတုအဲချင်ရ この仕事はあなたが
思っている程簡単ではない。 ကတ်တွင်ရှုတုထော်တုမူး 勉強したかいがあった。勉強したのは
無駄でなかった。 ကျော်နှုန်းမြို့သုတေသန 田作りには二種類がある。

မြော်တွဲတိုကံတုအေးကံ この話はもう終りだ。 လမ်းမြို့ကံနှုန်းပါမဲ့ これが最初です
(=今までしたことがない)。 တုအောင်ရတားပတ်တို့ပရောကံသို့ပြော これら全てのトラブル
をおこしたのは君だ。

A.၏·ရော့·B Aについて全くBでない。 မြို့လော်ရော်တိုးတွေ့မြို့ကံရ いつか知らぬが彼は
ここに来た。 မေးမြို့ရော်တိုးရာန်ရ いくつか知らぬが彼が買って来た。 မိန့်အတာရ
ဆိုတ်စုံရော့မဲ့ 食べ物すらない。 ညောက်တာတာနှုန်းမြို့အဲဆည်ရောမဲ့ 彼はほんのこれっ
ぽちも心配していない。 မိန့်အေးတွေးပုံတ်ရှုလော်နားတွေ့တို့တ်ရှုရောသောင် 彼は罰され
なかったが、罪がないというわけでは決してない。 အဲခိုက်မာင်မြင်ခို့ရို့တော်လို့ဆေးရှိတော်ရော
ကျင် 真夜中まで待ったが、彼女はついに来なかった。 ရုံးမာင်ရော်ညားတ်ကုတ်မာင်ရော်မြို့
見れども見えず、聞けども聞えず。 ကင်ကိုင်တားအောင်ရောမဲ့ きれいな(=洗った)ズボンがない。
ယင်ရတုတွေးပုံမှောဂြို့ရောတဲ့ 一生懸命でやらなければ何をやっても成功せぬ。

A.၏·လော့ (Aを強調する)。 နာအောင်လော်မြို့တ်တော်လို့ 最初は彼も正直な人だった。
ကာလည်းရို့လော်မဲ့ညားလော်မြို့တ်တော်လို့ 彼が病気の時に用を足してやる人がいない。 တွေ့
ရှုလော်ထော်တုန်းမှုတော်မူးမူး 來たのは無駄ではなかった。 ဆန်အောင်ညားလမ်းမြို့တ်တော်လို့
နှုန်းမြို့တ်တော်လို့ 他的詩は今でも読者がいる。 အာလုံကော်ကံရော်မြို့လော်လပ်တော်ညား なん
とその逆に妻が彼を殴る側だった。

မိန့်အေးတွေ့တ်တော်မြို့မဲ့သုတေသန 彼が来なくとも構わない。 ဝတီဆုံးမြို့ရှိမြို့သုတေ

တိရတ်ဆန်းလေနံပါတ်ဖော် 人は勿論、動物すら恐怖の念を持っている。 イル・ラ・ク・ム・ゲ・ニ・リ・ヒ
ဂုဏ်တိအာ 言いたい事があれば言え。 အိတ်ထင်ကွာ့နှိမ်းလေတုအင်အိတ်တွေ့ကြာ့အာ၏
ညားလှု たとえ頭の大きさの金(きん)を失おうとも、夫を他の女に渡すわけにはいかぬ。

ဆေတာဘုတ်ညားအာမြန်မြို့ဂုဏ်လေညားအာကို 行くなと止めたが、彼はそれでも行った。

သင်လျှို့လေညားဟုရွှေ့ချိတဲ့ပါတ် どんなにしても彼は彼女を得られない。 နားတို့သံင်လှု
လေတို့ဆေးအဲရှိအာ 君が何と言おうと私は行く。 တို့ကြုန်လီင်လျှို့လေညားတိုးတောင်ကွဲ
အာတ်ဝန် 彼は金をどんなにやっても、また欲しいとやって来る。 ပဲလိုက်ကံအလှု့အလှု့လေ
နွှဲမြို့မင် 世界中どこでも人が住んでいる。 ဝတ္ထ်လေတုတိဆေးညားတူကြင် 何故か知ら
ぬが彼は来なかった。 မင်မင်ညားဝလိုင်လျှို့လေတုညားတွေ့င် どんなに待っても彼は来な
かった。

ကျို့လေတုမဲ့ဝန် 来ても無駄だ。 စို့လေရွှေ့ 食べてもいい。 ကျို့လေတုထောကတုန်
တောင်များများ 来たかいがあった。 လုပ်ရဲတို့လျှို့ကြိုင်လုပ်ရဲတုဝ်တို့တုဝ် 白鳥の中
に入れば白鳥、カラスの中に入ればカラスになる(=朱と交われば赤くなる)。 လအိတ်လေ
ဒေါက် とうとうやって来た。

အဲရှိလျှို့လေမိုက်ဂုဏ်အာကိုတို့ 私も行きたい。 ဝဲလို့လေတုသံင် タバコも吸わぬ。 ဆ
ညားကျော်စို့မြို့န်စကာ်လေရံပဲ့တွေ့င် 彼が着くと女中が直ぐに戸を開けた。 ဖွှဲ့ပြော့လေနွှဲမြို့
တွေ့င်လေနွှဲ 男もいるし女もいる。 မိတ်နှီးအဲအရောရိုင်ဆေးမိတ်လေအရောရိုင်နာအဲ 君は
私がおしゃべりだと言うが君の方が私よりしゃべる。 တဲ့အဲတို့သံင်လှု့အဲရှိလျှို့လေတု
ဝတော် 君が何と言おうと私は信じない。 လမဲ့ဖြော့လေဒေါက်နာ၍ へビ使いはヘビに
咬まれて死ぬ。 ညားလိုက်လေတုတ်ဆူလိုက်လျှို့လေတုရွှေ့ 彼は読みも書きもできぬ。 ညိုး
တူမဲ့မဂ္ဂေါ်လေးလေးဆုံးစို့ရုပ်ပြုပိုက်လေတုမဲ့ この家は何もない、水道さえない。 မိတ်တူရှိုင်လေ
ညားလိုက်နာ၍ へビ少ないと言っても私のよりは多そうだ。

※မူဝါးနှု 何であろうとそれは～。 ※A.ဘိဝ.လှု.B.ဘိဝ.နှု Aする所はどこにでも必ずB。 ※
ဆ.နှု それだけ。 ※ဆ.နှု.အိဝ たったそれだけ。 ※ညား.ဝါးနှု～ညား.နှု =နိတ်.ဝါးနှု.
နှု。 ※ညား.ဝါး.A.ညား.နှု.B Aである人はだれであろうとB。 ※တား.A.နှု.B AをしたのはB
だ。 ※နှု.ရှ.တူ.သောင်.နှု (もし) そうでないのなら。 ※ခုံ.နှု 突然。その瞬間。 ※နိတ်.
ဝါးနှု =ညား.ဝါးနှု～ညား.နှု. ~である人は。 ※A.တလိုင်.လှု.B.တလိုင်.နှု Aであれば
ある程B。 ※သုဝ.နှု ①そのような。あのようだ。②それゆえ。 ※A.သံင်.လှု.B.သံင်.နှု A
のようにBもそうだ。 ※သုဝ.နှု そのような。 ※တို့တ်.နှု (そう)だから。 ※မိတ်.နှု
それ位。そんな。 ※မိတ်.A.နှု.လေ Aすら。Aですら。Aしても。 ※မြန်.၂၆(၅၉)A.နှု.
လေ たとえAでも。Aにもかかわらず。

မှန် [mu'koh] (代) 何。 ဒေါက်တော်မှန် これは何と呼ぶか。 တဲ့အဲတော်နှုတော်မှန်ရော
あなたの職業は何ですか。 တဲ့အဲယမူမှန်ရော あなたのお名前は何ですか。 အီမှုမင်ညားမဲ့

一人で何をニヤニヤしているのか。 インターネットの金で何ができる。
今日は何曜日ですか。 彼は何が正しく何が間違っているかがわからぬ。

アーリーは、何かを耳うちする。 ブラウザで検索する。 もし何かおこったらこのボタンをおせ。 君は何かいいわけがあるか。 あなたは何もする事がないのなら。 あなたはとても好きなようにして構いません。 食べる物が何もない。 彼が何をしようと私は無視する。 何がおころうと私は彼と結婚する。 これはお前に何の関係もないことだ。 もちろんそうだ（=他に何がありうるか）。

アーリーは、何でも全部。 Aが全て準備し終えてから行こう。
アーリーは、何がおこるかわからない（=全てのことが起こりうる）。 万事OKだ。

アーリーは、何と恐ろしい人だ。

アーリー = イエロードット

アーリー = イエロードット（副）（強意）。とても。非常に。ぜったい。全く。②突然。急に。

アーリーは、あなたはモン語がとても上手に話せる。 あなたが全く正しい。 この家はとてもすみ心地がいい。 彼女は彼に会うと真っ青になった。 明らさまに政府に反対する。 駆け出さん。 その地区は平らになる程にまで爆撃された。 お前が机はかたづいていないことおびただしい。 彼女はそんなにあなたを愛しているのか。 これが絵は全くの傑作だ。 この話はそんなに重大か。 彼は家に帰ってしまった。 お前の机はかたづいてしまう。 お前が行くのを絶対禁止する。 木はたちまち元気になる。 木はたちまち元気になると。 彼は一杯飲むや否やたちまちシャックリが出はじめた。 彼女は突然あおざめた。 射たれてバッタリと倒れる。

アーリー = ①そうでない。そのようではない。②そのよう。

アーリー = ①もしそうでないと。②もしそうしないのなら。 アーリー = ③アーリー。 アーリー = ④アーリー。

ဒို.တရု =ဒို.တရု့。

အင် [ə'kòh] (名) (あまり遠くない所)。そこ。あそこ。 အဲခိုက်စွာအာအင် မြို့တဲ့တွင်တဲ့
私は二、三日前にそこにに行った。ဒေါသနပိုင်အင်အမိုင်နှာၤ 10時にあそこにいかねばなら
ぬ。အဲခိုက်ဂိုင်ဖူကာန်တဲ့အဲစွဲလဲရဲ့အင် 私はあなたのベンをあそこにおいた。ဒောအင်လေ
あっちにいけ。

ဦးလို [u'kòh] (代) それ。あれ。 ဦးလိုသောင်ဓားတိုက်ပြောအဲခိုက် それは私の希望とは違う。
ဒေါ်လေလိုအဲခိုက်ဒိုလ်တွဲ: それごらん、私が思った通りだ。ဦးလိုသိပြောအဲ あれが私の
家です。ဒေါ်လေလိုအဲခိုက်ဒိုလ်တွဲ: それご覧、言った通りだ。ရိုကံခိုလနှုံးလိုင် こ
れがあれよりずっと良い。

ဦးရ しかし。それでも。ဦးရအဲခိုက်ရဲ့လေဘို့အဲစွဲယတ် [しかし/それでも]
私は彼の敵になりたくない。

ဦးဦးဝါ それやこれや。あれこれ。ဒေါတ်စိုးလို あれやこれや少しずつ食べるのが好
きだ。 ရောင်နှုန်းရောင်နှုန်းနှုန်းရှု あれこれさわぎまわっていて、とうとう飛行機におくれる。
တမာရှိနှုန်းနှုန်းဘယာတာပိုင်တာပိုင် あれこれさわぎまわっていて、とうとう飛行機におくれる。
ကါ [kè:a] (名) (刑罰の) 咎。 စုတ်တသိုင်ဂါမယန်ပြကာ タ (首)、タ (両手)、ဇိုင် (両足)

(五つの) 咎をかける刑。

ဝင်ဂါ [kè:əŋkè:a] < p/s. gañgā。 (名) ガンジス川。

ဗွာ [pə:ə'kè:a] (形) 多くの物が比較的きちんと並べてある。

ထဝါ [sa:kè:a] = タဝါ。

ဟဝါ [ha:kè:a] = ウဝါ=タဝါ。 (名) 真夜中。午後十二時。

တဝါ.တဲ့ = タဝါ.タタ=タဝါ。 ပံ့တံ့ရှုင်ကောန်အိုသီတဲ့ 真夜中まで事務所にいる。 တဲ့
နိုတ်တံ့တို့မိုင်တဝါတဲ့ 真夜中までしゃべりあう。 တူးမိုင်သို့တဝါတဲ့ 真夜中にやって来る。
မသုန်ကာထိနိုင်တဝါတဲ့ あと五分で夜の12時だ。 တတို့ရှုံးအလောက်တူးတို့မြဲ
ထတ် 真夜中に大きい物音で目が覚める。 မင်မင်အိုင်တဝါတဲ့ဆေးနိုင်တော်ရောက် 真夜中
まで待ったが彼女は来なかった。

တဝါ.တတ် = タဝါ.タタ。

ကိုယ် [kat] (動) 固執する。それにもかかわらず依然として~する。(名) 艇(艦)。အဲခိုက်
၌သတိညားတဲ့ဆည်လောက်ပိုင် 私は彼に注意したがそれでも彼はした。
၃်ဂျင်ဂါယ် 艇でこぐ舟。

[ဂါယ်] ကိုယ် [wàt kat] (形) ① 難しい。つらい。② 貧窮している。

ဒေဝါယ် [tè:a'kat] (形) 葉が殆ど落ちて枯れかけの(木)。

ကန် [kan] (動) ①(箱を) しきる。②(川を) せきとめる。③(こわれないように板などでまわ
りを) かこう。つつむ。④(虫を) 防ぐ。(名) 竹を並べて立てて魚を捕魚籠の方へ導くように

したもの。 例句。 ルソフダヌ 箱をしきる。 オボルテルヌ:オ:ルソフダルヌタクタウニ 彼の部屋は壁でしきられている。 ルソフダルヌタバヌルソフダルヌボルヌ:タブレーヌヌタクタウニ 国境線の向こう側には交通の便がない。

ルソフダルヌ 川をせきとめる。 ルソフダルヌタクタウニコエタヒタクタウニルソフダルヌ 土で堤防をつくって運河をせきとめる。

コエタヒタクタウニルソフダルヌタクタウニルソフダルヌ ぶつかってこわれないように板でまわりをかこう。

ヒタクタウニルソフダルヌ 防虫。 コエタヒタクタウニルソフダルヌタクタウニルソフダルヌ 樹の果物に虫がつかぬよう袋をかぶせる。

*ルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ 防毒マスク。 *ルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ エプロン。 前掛け。 *ルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ ガードレール。 中央分離帯。 *ルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ 防虫剤。

ルソフ [kəp] (名) (木、指の) また。 はさみのまた。 (動) またがる。 タケルアレルアラムルソフ 木のまたで鳥が虫をついてたべている。 リルソフ (足の) 股が痛い。

ルソフリルソフ またいで立っている。 ハルソフリルソフ 肩車する (=首にまたがって座る)。

ルソフ.セロ.レツソフ 洋鉄で二枚の刃を止めてある所。

ルソフ.タス 指と指との間の股。

ルソフ.ルソフ.ルソフ くつわ (轡)。

ルソフ [pəə'kəəp] (名) ~日間。 リルソフ 2日間。

ルソフ [kəm] =ル。

ル [kəm] =ルソフ。 (動) ①歩をはこぶ。 ②踏み込む。 ③またいで行く。 とばす。 スキップする。

(名) =ルソフ。 ~歩。 ルソフ 足が速い。 ルソフアラルソフ 歩をすすめる。 ルソフタヒタクタウニルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ 我々の工業の進歩は遅い。 ルソフタヒタクタウニルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ ルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ これが私が中国の地を踏むの最初だ。

ルソフタヒタクタウニルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ またいで通っていく。 ルソフタヒタクタウニルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ 垣根をまたいでこえる。 ルソフタヒタクタウニルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ しきいをまたぐ。 ルソフタヒタクタウニルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ (本を) 何章もとばす。

ルソフタヒタクタウニルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ ルソフタヒタクタウニルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ お前がもう一步近づいたらお前を射つ。

ルソフ.ルソフ ステップをふむ。 ルソフタヒタクタウニルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ ルソフタヒタクタウニルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ あなたのステップはテンポが [ずれている/合っていない]。

ルソフ.ルソフ:足をふみ外す。 ルソフタヒタクタウニルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ 足をふみ外して階段からおちそうになる。

ルソフ [ləə'kəm] =アルソフ。 (名) =ル。 ①~歩。 ~またぎ。 ②歩巾。 ルソフタヒタクタウニルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ 一歩に二段ずつ階段をおりる。

ルソフタヒタクタウニルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ 大またで歩く。 ルソフタヒタクタウニルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ 小またで歩く。 タレルアルソフタヒタクタウニルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ タルソフタヒタクタウニルソフダルヌ:ルソフダルヌ:ルソフダルヌ バスを追いかねるために歩をはやめる。

အ၏ [ə:kəm] = လ၏。

နါ [kai] (動) ① ふらふら、あっちへいったりこっちへいったりして歩く。よろける。② 向きをかえる。③ コースをそれる。 နိုတ်စာရွှေ့နီအာဖိုရဲ့ 酔っ払いが道をふらふら歩いている。

နီအာစုံကုံးကုံးအာရာ့ ဗျာများ かられた自動車にぶつかった。

အံ့စုံပို့ခြင်း 頭にぶつかられてふらふらとよろけて水に落ちる。 ကြုံနီ びっ
こをひいてからだを左右にふって歩く。 စာရွှေ့ကြုံနီအာရဲ့ 酔って千鳥足で歩く。 ဝါ
နီအာရဲ့ကြုံနှာတာထဲ 風が強くて帆があちこちおどる。 မို့နီအာရဲ့ကြုံနီအာစုံ
တွဲ 乗車がジグザグして木にぶつかる。 မို့ကြု့မို့မြှေ့အသေးကွဲ့နီအာရဲ့ကြုံ 乗車の男女
がいったり来たりしている。 ကိုင်သတေသနတစ်နီအာရဲ့ကြုံ 秤の針がふれる。

ကျာအသေးကော်နီအာလက်ဒို့ယွဲ့ကြာ 風向が北に変りつつある。 နီတို့ပုံးလုပ်အာ
ရီယင် 船首を岸へ向ける。

ပတဲးကုံးကြုံကြုံတ်အာမူးရဲ့ 船をコースから外すな。 ပကတို့အာဘာတော်နဲ့
လိုက်ညးတတေးနီအာကုံး 彼は学校に行かなければならないのに友人と遊びにいってしまった。
ညးတို့လိုက်ညးကြုံတ်အံ့စုံပို့ဆုံးညးနီအာရံ့ပဲ့ရဲ့ 彼は私に会いに来ると約束したのに映
画を見にいってしまった。 ညးနီဝိုင်ဒ်သိုင်လုပ်အာရီယိုတ် 彼は全ての責任を自分でとろ
うとせず他人へ向ける。

နါ・နဲ့ ジグザグの。

နါ・နဲ့ ① うろうろする。歩きまわる。② よたよた（歩く）。③ コースから外れる。④ ちらかって
いる。散らばっている。秩序のない。⑤ どうしたらよいかわからずに迷う。 ပါ့နဲ့ရဲ့ရဲ့အာခိုင်အဲ。
(俺の)道を(うろうろして)邪魔するな。 ကြုံနီခုံးပံ့ပဲ့ဂုံးအာခိုင်တဲ့ トラが夜にてて
来て畠を徘徊する。 ကြုံအာန်သံးတို့ရဲ့ဆာန်လဲးကုံးကြုံတ်ကြုံနီခုံးပံ့ပဲ့ဂုံးတို့လဲနဲ့ 動物園
ではゾウをはなして道を自由に歩かせている。 ညးခုံးနီခုံးပံ့ပဲ့အံ့ယို 彼は息をとめてどう
しようかと迷っていた。 ညးနီခုံးပံ့ပဲ့ဒ်နှုံးပုံးပုံးပဲ့ရဲ့နီနဲ့ 彼は戦争がおこるまで躊躇していた。
ညးးကုံးကော်နှုံးပြုညးးနီခုံးပံ့ပဲ့ခြားမူ့မူ့မူ့ 彼は子供を外国でプラプラさせている。

မို့ကြော့ကြုံနီခုံးတို့နီအာလက်ထပ်အတဲ့ デブはよたよたと（身体をゆすりながら）階上へ
のぼっていった。

မို့စုံတ်နီခုံးတဲ့ပြော့လုပ်တွဲ 自動車が道から外れて木に衝突する。 နဲ့လုပ်အာပဲ့
ဒ်သံးကုံး 敵陣に迷いこむ。 တို့အရေးနီခုံးလိုင်းလလေးကြုံကြုံတ်တဲ့ 長い間
長々と話は遠回りしてからようやく要点に入る。

ဂျော်ပြီးအဲနီခုံးပဲ့ この部屋は実によくちらかっている。 အမှာပ်သံးလိုင်းနီခုံးလတဲ့
ခုံး 机の上にはいろんな物がゴチャゴチャとおいてある。 ပဲ့ခြော်နှုံးလိုင်းယာမ်းနီခုံး 本は床の上にバラバラにおいてある。
ပစ်စွဲလော်အာဟွှံးတို့နဲ့မြှေ့ပဲ့ 本は床の上にバラバラにおいてある。
ပစ်စွဲလော်အာဟွှံးတို့နဲ့မြှေ့ပဲ့ 人がウヨウヨしていて車で通れない。

အမာပ်သုန္တံ့သတာဝဏ္ဏရဲ့ 全てが混乱している。 ကောန္တာနဲ့တောင်ညားတံ့ရဲ့ 兵達はバラバラになって退却した。 ဆတောင်နဲ့ကတ်ပတောနတဲ့ကောနတူတဲ့အမဏ္ဍရဲ့ 学校から帰ると子供達はさわぎまわる。 မြတ်ပျော်ဖို့သတ်တို့ဒေါ်တွေရဲ့လိမ့်အာမဲ့ 老人はいつもフラフラヨタヨタと道を歩くわけではない。

ရီ.ရိ バラバラになって。入り乱れて。 တိုင်စွဲ့ယူးတံ့ရဲ့ 入り乱れて鬪う。

ဝါ.ဤ.တစ်.ရီ.ယူးတံ့ 足を組んで座る。

ပုံချိန် [pa'kai] (動) 下を通す。 ကော်ကော်လှုက်စုတ်ပျော်ကာတာတာ ロープの端を箱の下に通す。

၇ [ki̥] (動) ①痛む。②負傷する。 တိုင်း=ဂိတ်း 頭が痛い(名詞を後にするのはタイ語の影響。以下同じ)。 ဂိတ်းအကာရှုပ်ယူးတို့ရဲ့သုတေသန 頭痛はいろいろな病気の症状だ。 ၇ ၃၄။ 歯が痛い。 တရော်ရွှေး 古傷が痛む。 ဂိမ်း 目が痛い。 ဂိမြေး できものが痛い。 ဂိတ်ကော်ယာတ်ပူလုပ်ကံ のどが痛くてしぶぶする。 ဗိုလ်း=နှံး 腹が痛い。 တတ္ထနဲ့ဘုဒ်အာဒို့တို့တဲ့ 木から落ちて全身痛い。 တသော်ပါင်ဂိတ်နဲ့မြန်သော်တဲ့ကော် かみそりが切れないのでひげをそると痛い。 ဂိတ္ထုံး どこが痛むのか。 ဗုံး 痛みがとれる。 တပ်းတအုံရ် 注射をして痛い。 ဂိကျွေး あ痛っ!。 အဲဗိုလ်တို့တဲ့ဂို့နဲ့မဲ့ ဗိုလ်တဲ့တို့အို့လတဲ့ 私は痛みを感じた瞬間息を失った。

နံ့မြို့ဆိုတို့နိုင်ပယုန့်နံ့မြို့ဟိုရိုတ် 死者五名、けが人6名がでる。 ညားဒီးညားစုတ်မက 彼は装弾中に負傷した。 ဂိင်တံ့အိုး 手負いのゾウ。

၈.၂၇၂ ①身体が痛い。②(比) ひどい目にあう。 ညံ့ရုံးတဲ့တော်အဲ့အို့နဲ့ お前は俺の言うことを信じないとひどい目にあうぞ。

၈.၂၇၃ 心を傷つけられる。くやしい。恨む。 တုမိုက်ပတ်တို့တဲ့ 彼女の心を傷つけたくない。 ဂို့တို့တဲ့တိုး 恨みはいつまでも消えぬ(=消えることを知らぬ)。

၈.၃၆၈ (冷たいものが) しめる。痛さがしめる。とても痛い。 လရော်ကြော်နဲ့ရဲ့တဲ့ とても痛くて叫ぶ。

၈.၂၈၁ ひどく痛む。激痛がする。 စံ့ဂို့တဲ့အော်သာတို့ ひどく痛む。 激痛は和らぎつつある。 မီပိုလုပ်တမုန်ပိုင်နတ်းဂို့တဲ့ ひどく痛む。 激痛で唇をかみしめる。 စာတာအတိန်ဝိုပရော်းတဲ့ ひどく痛む。 阿片を使って痛みを押える。 ပို့ပို့တဲ့အော်သာတို့ ひどく痛む。

၈.၇၁ =နှံ.၇၁. ①腹が痛む。②大小便がしたい。 တုမိုက်ရိုနဲ့ ひどく痛む。 尿意がない。

၈.၇၁.၁၃၁ 尿意を催す。

၈.၇၁.၃၇၉ 便意を催す。

၈.၇၂ ①腹痛がする。②陣痛がおこる。

၈.၇၂.၂၇၂.၃၈၈ 陣痛がおこる。

၈.၇၃ ①目が痛む。②(比) 見ていたましい。見るにたえぬ。 ရုပ်ရုပ်းအော် その光景

は [いたましかった／正視にたえなかった]。

၇.၄ ①病気になる。病気である。②病気(の人)と怪我(人)。**ဂိုလ်ပိုင်ကြုတဲ့ရ** もう何日も病気だ。**မြတ်တူရှုဂိုလ်** 病気で瘦せる。**ဆိုတ်တိုတူရှုဂိုလ်** 病死する。**ဂိုလ်တိုတ်** ဗျာ 一年中病気だ。

ခွံသိန္တေခါရီတားပွံ့ဥပဒေရမိတ်ဂိုလ်ယိုန်တဲ့ရ 病人や怪我人のための治療所がたてられた。
ပဲရျိုင်စီယံဇရာရိသာင်လရော်တော်ပြိုနိုဂိုလ် 病院は病人や怪我人の泣き声でいっぱいだ。
※**တဲ့.တဲ့.တို့.ရို** 鎮痛剤。※**တဲ့.တဲ့.တို့.ရို.တို့** ①頭痛薬。②鎮静剤。

၈၃ [kèə'ki'] (形) 痛い。**ညောင်အတိန်သွေးတွေ့ပိုန်စ်ဝိုင်း** 彼は痛みをおさえるために阿片をすった。

ဟဂိုတ် [ha'kit] (名) 南京虫。

မီလိဂိုတ် [bisa'kit] <biscuit。 (名) ビスケット。

[မဲ] ၇ [mèə' ki] = [မော] ၇。

[မော] ၇ [mè ki] = ၁၀.၇ = ၁၀.၇。 (名) (やや) 老女。 **ဖော်ပူးကော်မဲ့ကော်လပ်ပဲတော်** 老女は壁のすき間にトランプをはさんだ。

[၁၀] ၇ [lèə' ki] = [မော] ၇。

၁၇ [kèə'ki'] = ၁၀ ၇。

ရိတ်သရို [witsa'ki] = ရိသရို。 <威士忌。 (名) ウイスキー。 **ဒလူပ်အရိတ်ရိတ်သရိုန်းအဲ** ခိုတ်လို့တဲ့တယ့် うイスキーのびんをこっちにおしゃってくれませんか。 **ညောင်အရိတ်** ရိတ်သရိုန်းအဲခိုတ်ပေါင်ခဲ့ 彼はコップに一杯のウイスキーを私にあびせかけた。

ရိတ်သရို.တရာ့.၇၅ ウイスキーの水割り。

ရိသရို [wissa'ki] = ရိတ်သရို。

သာမက်စိ [samakki] <p. sāmaggi。 (名) 団結。 **ပိုအသောပလီမြှောက်နှံသာမက်စိ** ညီညာ たူးညီညာ 我々は互いの団結を固めようと努力している。

၁၇ [ha'ki] = ၁၇。 (名) = ၁၇၇၇。 ムカデ。ヤスデ。၁၇၇၇ မカデが這う。

※**လတိန်.၇၇** 細かい宝石が沢山ついている指輪。※**ပငော်၏၇၇.၇၇** キャタピラ。

[ပုင်] ယာဂု [pəŋ yəəku'] <p. yāgu。 (名) まだ固くならないで白い汁の入っているうちにもみをとり、つぶして汁だけをとり、ヤシのサトウを入れて煮つめたもの。病人や僧侶に与える。

ဂုဏ် [kək] <勅。 (名) 刑務所。**ညောင်တော်တူင်နာဂုဏ်** 彼は刑務所から出て来たばかりだ。
ဂုဏ်ဂုဏ်မြော်သွေး 20年の刑に処す。**ဉာဏ်တူများညောင်လေလုပ်ဂုဏ်** 彼はその後間もなくして獄に入った。**ဒေါသလူးထတ်နာဂုဏ်** 釈放される。

ဂုဏ်.တော်နှုန်း 営倉。

ဂုဏ်.ရု 牛小屋。

※**ဝင်.ဂုဏ်** 投獄される。※**ဟဝါ.ဂုဏ်** 脱獄する。※**ပမာင်.မင်.ဂုဏ်** 看守。※**တမာ.ဂုဏ်**

囚人。 ※ကြိုင်.ဂုဏ် 刑務所。

[မြတ်] အဝိုင် [pràt 'a'kèŋ] (名) (植) バナナの一。Musa sapientum、မန္တာယော်ဘာသာ。

ထဂုတ် [tha'kùt] = တဂုတ်。

သဂုတ် [sa'kùt] = တဂုတ်。

သွေ့တ် [sa'kùt] = တဂုတ်。

တဂုတ် [ha'kùt] = ထဂုတ်=သဂုတ်=သွေ့တ်。 (動) 断ち切る。 တဂုတ်ထော် ゴタゴタはもうそれで終わりにしてしまえ。 တသွေ့တ် 絶えず。

တဂုတ်.အဝိုင် = တဂုတ် (အဝိုင်) ရွှေတ်。① 値段を決める。値段を値切る。② よく調べて判断する。宣告する。判決する。 ဖျာပေအာနတို့ပသာင်တဂုတ်အဝိုင်ရွှေတ်မူးညံးကံ 市場は値切る声で一杯だ。 တရှင်တို့ဟုရွှေတ်ရွှေတ်ပီးလိုအပိုင်တဂုတ်အဝိုင်ရွှေတ်ညံးကံရိုင် 店主が高くふっかけたので我々は値切るのに時間を費やさねばならなかった。 အေးစို့တဂုတ်ရွှေတ်ရွှေတ် 価切るのがすきだ。

ရှင်တဗုံးသဂုတ်သဝါတ်တဲ့ဂူးညံးတမ္မုဒုံးရွှေတ်ဒုံး 法廷は彼は無罪と判決した。 ဝောင်တဗုံးညံး တံ့ချိုင်သဂုတ်သွာ် 法廷であらそう。 ရှင်တဗုံးသဂုတ်သဝါတ်တဲ့ကြိုးတစိုက်ထော်ရွှေတ် 法廷は彼に死刑を宣告した。

သွေ့တ်.သွာ်.စို့တ် 決心する。心をきめる。

သဂုတ်.သဝါတ်.တဗုံး (တလာန်) 裁判する。 တာတော်ဇာရာင်သဂုတ်သဝါတ်တဗုံး တလာန်နတ်ကျော်တော်အိုင် 昔は、王が自ら裁判した。 မြတ်သဂုတ်သဝါတ်တဗုံး 裁判官。 判事。

※မြတ်.သဂုတ်.သွာ် 仲裁者。調停者。 ※မြတ်.သဂုတ်.သဝါတ်.တဗုံး.တလာန် 判事。 ※ အယော.သဂုတ်.သဝါတ်.တဗုံး 司法権。 *ရှင်.သဂုတ်.သဝါတ် 法廷。 *ရှင်.သဂုတ်.သဝါတ်.ကော်.အိုင် 私法廷。 リンチ。

ဂုဏ် [kùn] = ဝန်。 < s / p. guṇa。 (名) ① 恩。 恩恵。 ② 効力。 ရိုးစိုးဒေါ်ဂုဏ်ပိုမ် 我々は両親に恩返ししなくてはならぬ。 ငျော်သတ်တဒ်ဝန် 彼は恩知らずのけだものだ。 ညံးနံ့ဂုဏ် အဲခိုက်ရှိုင် 私は彼に恩がある (= 彼は私に恩恵をさしきた)。 ညံးတော်နာ်တွေ့ဂုဏ်ရှိုင်အဲခိုက် လူးလူး 私のことを彼は少しも有難いと思っていない。 တအိုးတော်ဝန်ဝေါ်ပွဲမလောန် これは大変な恩恵です。 ဗုံးဝန်လာ်၏ရှိုက်ရှိုင် 多くの人に善いことをした (= 恩を施した)。 ညံးပလာ်ဖို့ဂုဏ်ရှိုင်၏ရှိုင် 他は国に多くの貢献をした。 အဲခိုက်တိဂုဏ်တွဲရှိုင် (私はあなたのこと) 恩にきます。 အဓိုက်ဝန် お師。

တွဲကံကြို့ဂုဏ်ညံးရှိုင် この薬は彼によく効いた。

ဂုဏ်.သရဏ.မိ (仏、法、僧の) 三宝。 အာတ်ဝန်သရဏပိမင်မဲ့လာ်အဲခိုက်ပူးနာ်အော်နာ်ဘာ သု 三宝よ、我を全ての危険から守り給え。

ဝန်.တနာ်ဘာ ① 恩。 恩恵。 ② 効力。 効能。 役 (に立つ、立たぬ)。 အဲခိုက်ညံးနံ့ဂုဏ်

တနာတ်အဲခိုက် 私は彼を恩人と思っている。 ပိုက်ချေချေးပိုက်ချေးကောင်ပရန်တနာတ်အဲခိုက် 彼はかつて私に恩を施した事を私に思い出させた。 ပျော်ရှုန်တနာတ် 恩を返す。 ည်မှတ်စိတ်စာတော်ရှုန်တနာတ် ည်ကာအသေး 彼は権力よりも恩恵を使って従わせた。 ည်မှပေါင်အာနတ်တိရှုန်တနာတ် 彼は感謝の念で一杯だった。

တအုယ်နှံတ်ရှုန်တနာတ် よく効く薬。 နှံတ်ရှုန်တနာတ် 役に立つ。有用だ。 တပေါတ်တဲ့ တံ့နှံတ်ရှုန်တနာတ် 役に立つ便利な道具。 တာလဖြူပေါ်ပြတွဲမရှုန်တနာတ်လဲးလဲး 雨が降るとレインコートは全く役に立たぬ。 တံ့နှံလေတဲ့မရှုန်တနာတ် 来ても無駄だ。 ဝဝတော် ဝက်ချုတ်မရှုန်တနာတ် 紙をむだ使いするな。

ဂုံ.ကျို 神。 ဂုံကျိုရှိပ် 神よ、助け給え。 တအုယ်မန်တ်ရှုန်ကျို 呪術の薬。

※တင်.ရှုန် ①感謝する。礼をいう。礼をする。②有難う。③(食事をはじめる前、及びすんだ後のあいさつ)。④(会った時のあいさつ)。⑤(別れる時のあいさつ)。 ※တဲ့ရှုန်～～の利益のために。 ※ရော်.ရှုန် =ရေးရော်.ရှုန်。恩返しをする。 ※တဲ့ရှုန် ①(高位の人、年上の僧、尊敬する人への呼びかけ)。②(父、母へつけて尊敬や丁寧を示す)。 ※တဲ့ရှုန်.မောင် 父(丁寧語)。 ※တဲ့ရှုန်.မှို 母(丁寧語)。 ※ရေးရော်.ရှုန် =ရော်.ရှုန်。

ရှုန် [kùn] =ရှုန်。

တာမရှုန် [kama'kùn] < s / p. kāmaguṇa。 (名) 性欲。 ရှုန်သိတေသနတဲ့ တာမရှုန်အဲတက်တဲ့ 性欲を刺激するような語句は全て前除された。

လရှုန် [lè'a'kùn] (名) ①ラングーン。ヤンゴン。②=အရှုန်。 တဲ့မူယာန်စွဲလက်တိုက်ရှိရှုန် ချင်လရှုန် ラングーンに行く陸の交通機関はない。

အရှုန် [a'kùn] =လရှုန်。<လ+guṇa?。 (代) (年上の僧侶に対するよびかけ及び2人称代名詞)。

ရှုန် [kùm] =ရှုန်。

ရှု [kùm] =ရှုန်。 (動) (みで) ふるう。 ရှုသွေ့ 搗いた米をみでふるう。

ရှု [kùi] (動) かきませる。(灰を) かく。(うすの中の米を) ませる。 ပသတဲ့ရှုပတုန်တ်နဲ့ ရှု 灰かき。 ရှုပွဲနဲ့ ပွဲနဲ့をつくる時にうすの中を米でかきませる。

ဝရှု [kè'a'kùi] =တရှု。

ထရှု [tha'kùi] =တရှု。

ဒရှု [tè'a'kùi] =တရှု。

တရှုယ် [ha'kùi] =တရှု。

တရှု [ha'kùi] =ဝရှု=ထရှု=ဒရှု=တရှုယ်。 (動) ①(湯気、煙が) 出る。立ちのぼる。②けむる。

လယက်ဒရှုတ်တော်ရှုပွဲကဲ့ 煙突から煙が出る。 ရှုပ်လယက်ဂရဲ 線香の煙が立つ (=線香が煙が立つ)。 လယက်ထရှုခိုတိန်အာ 煙がまっすぐ立ち昇る。 လယက်ထရှုတိန်

ကော် もくもくと煙が出る。 ၏ တိုက်ထရှုမြင်ကို 火山はまだ噴煙中だ。 တမျှရှုတိုက်တိန်

ဗုမတ၏လဂ္ဂသိုက်ပွဲမကတည်ရှိနေ့ပွဲနိုင်လောန်ကျင်ပယံအခါတဝါတဲ့ 忠実と感謝とはも
はや時代おくれの徳となっている。 ပြကာဝါဒီညားမြို့နိုင်လဂ္ဂတ၏တဲ့ 先ず第一に彼は正直だ。
တုပ္ပါ.လဂ္ဂ =လဂ္ဂ.တုပ္ပါ。

လျှေ [leə̃kù] =လဂ္ဂ。

တဂ္ဂ [ha⁹kù] (動) (鼻を) ほじくる。 တဂ္ဂမြို့နိုင် 鼻をほじくる。

ငော် [kø̃c] (動) 髪を引張る。髪をむしる。 ငော်တို့မြို့နိုင်တယံ 髪をむしり胸を打つ
て泣く。 တို့ကတော်သော်ပြုပြုတို့ကတဲ့ 彼女は自分の髪をひきむしった。

ငောင် [kø̃p] (動) 通って行く。

ငောတ်.ငောင် ぶらつく。そのあたりをぶらぶら歩き回ってから行ってしまう。

ပေါင် [pø̃ə̃kø̃p] (動) まわす。まわりをまわらせる。つかんでグルグル振り回す。

ငောတ် [kèt] ①回転する。(自分が) まわる。②(他の物のまわりを) まわる。 မတရဲ့ငောတ်မို့
独楽がとてもはやくまわる。 ပါငောတ် 風がくるくるまわる。 ပေါ်ကြိုင်ပြုပြုရင်ဘုညား
၏။ 車輪がとてもはやく回っていてスポークが見えない。 တလာတ်ရှုပ်လဂ္နကံငောတ်၏ こ
の劇場のステージは回る。 တထိုက်သိဒ္ဓဒိုက်ငောတ်အာည်းအကောင်၏ 福と災とは車のよう
にまわって行く(=禍福はあざなえる縄の如し)。 ကျာအသောက်ဝါအာလက်မြို့လွှဲကျာ
風は北にまわりつつある。

ငောတ်အာလက်ဂေါင်ပုင် 右まわりにまわる。 ငောတ်တိုင်နာရီ။ 時計まわりに回る。

ငောတ်ကေးတိုင်နာရီ။ 時計と逆まわりに回る。 ကျိုင်ငောတ်အာဇာပိုင်ခုင်ရိုင်ကျို့ဝါ テーブルの
まわりを何回もまわる。 လိုက်ငောတ်အာဇာပိုင်စိုက်ရာသိနှုန်းကျို့ဖော်ပေါ် 地球は止まるこ
となく軌道をまわっている。

ငောတ်.ငောင် ぶらつく。そのあたりをぶらぶら歩き回ってから行ってしまう。 မိတ်တမာဒေးအာ
ငော်ငောင်ကော်အလှုံး お前はどこをぶらついていたのか。

ငောတ်.ငော်။ ①まわりをまわる。②とりかこむ。③まきつく。まきつける。④まわり。周囲。
ဆီငောတ်ကော်အာအိုတ်သို့ကျေမး 血液は身体中をまわる。 ကျို့ငောတ်ကော်ကျား 池のまわり
をまわる。 လိုက်ငောတ်ကော်သို့။ 地球は太陽のまわりをまわる。 အာဇာကြောင်ငောတ်ကော်
လိုက် 世界周遊旅行にいく。 ငောတ်ကော်သို့ဝါ 本堂の周りを三回回る。

ဝင်ဒေးနှုန်းလှပ်ကျို့ငောတ်ကော်။ 王宮は堀で囲まれている。 ဒေးတုံ့ငောတ်ကော်။ 火に囲ま
れる。 ကောတ်တဲ့အန်လှပ်ငောတ်ကော်နိုင် うでを腰にまわして抱く。

မြို့တေးတဲ့မြို့ငောတ်ကော်တဲ့ へビが木にまきついている。 ပူဗောင်တဲ့ပောကော်
ငောတ်ကော်။ 糸巻きに糸をまく。 ကောတ်ယာတ်မြို့နိုင်တဲ့လှပ်ကျို့ငောတ်ကော်။ タオル
を身体にまいている。

ကာလချုပ်တို့နှုန်းတဲ့တို့ငောတ်ကော်ရှုပ်လော်တဲ့မြို့ဟိုရင် ふと気がついてあたりをみまわし
たが誰もいなかった。 ဓာတ်ငောတ်ကော်တဲ့ 胴周りをはかる。

※တိပိ.၆၀။ めまいがする。頭がくらくらする。(病気で、忙しくて)目がまわる。 ※မိန့်.
၆၀။ まわり階段。

目がまわる(病気ではない)。

၃၆၀။ [təə'kət] = ဘ၆၀။

ဒွေ။ [təə'kət] = ဘ၆၀။

၂၆၀။ [pa'kət] (動) ①回す。回転させる。(栓、等を)ひねる。②いろいろなことを言って混乱させてだます。 ၂၆၀။ うでをグルグルまわす。 ၂၆၀။ ကျော် 傘をまわす。 ၂၆၀။ ထိပိမှတ် 栓をまわしてしめる。 ၂၆၀။ မတရဲ 独楽をまわす。 ၂၆၀။ ကျော် 身體を回転させる。 ၂၆၀။ တို့ 首を(つかまえてゲイと)まわす。 ၂၆၀။ ကံတဲ 水道の栓をひねる。 ၂၆၀။ သိတ် スイッチをひねる。 ၂၆၀။ ပြောင် (稻をふませて脱穀するために)牛をグルグルまわらせる。

၂၆၀။ တို့ 扇動する。 ရဲကလောနဲ့မြိုင်အဲပေါ်တို့ ဖောကလောနဲ့ 工員たちはストをするように扇動された。

၂၆၀။ တို့ ပောင် (貨幣を机上でまわして掌でおさえて)表か裏か?。

၂၆၀။ [ha'kət] = ၃၆၀။ = ဒွေ။ (動) ①行う。(規則等に従って)行動する。(規則を)守る。(名)行い。行動。態度。振る舞い。(形) 優約な。 နံရိုင်တို့ သုတေသန၏ やらねばならぬことが沢山ある。 ညာတား၂၆၀။ ပြောအာနရဲ 罪を犯した人は地獄に行く。 ညား၂၆၀။ ပြော၏ 彼は習慣に反した行いをした。 ပိုက္ခကာနဲ့၂၆၀။ ပေါ်ပတ်ပို့နဲ့ ယူ 我々は子供の行動にあまりきびしくしてはいけない。 ၂၆၀။ ပတ်တင် 規則通りに行動する。規則を守る。 ဝိုင်မင်မဲ့၂၆၀။ 仏法は仏法を守る人を守る。

၂၆၀။ ပြော၏ ညား ပတ်တွေ့တွေ့ 彼の行いは常識外れだ。

ညား၂၆၀။ ပြော၏ ဆေးတွေ့အောင် 彼は優約だがけちではない。 စကာ့ ယန်ထပ်နှင့်

၂၆၀။ ပတ်တင် 金を大変優約する。

၂၆၀။ ၂၀ ①行い。行動。ふるまい。態度。物ごし。②行儀。マナー。③くせ。(動) ふるまう。 ၂၆၀။ ပြော၏ ညား 他的行動は怪しい。 ၂၆၀။ ပြော၏ ညား၏ အတွက် 他的言動は一致しない。 ၂၆၀။ အဝါန်မျော်လောင် なんと恥知らずな行いだろう。 နံ၂၆၀။ ပြော၏ ညား၏ ပြော၏ まるで酔っ払いのように振舞う。 ၂၆၀။ ပြော၏ အိမ်၏ おだやかなものごし。 ၂၆၀။ ပြော၏ အိမ်၏ ပြော၏ まるで別人になる。 ၂၆၀။ ပြော၏ အိမ်၏ 行いがよい。

၂၆၀။ ပြော၏ ညား၏ ပြော၏ 彼の行儀は見苦しい。 ၂၆၀။ ပြော၏ အိမ်၏ ပြော၏ ပြော၏ 行儀が悪い(=行儀がない)。 ၂၆၀။ ပြော၏ အိမ်၏ ပြော၏ 礼儀を知らぬ。 ညား၏ ပြော၏ အိမ်၏ ပြော၏ ပြော၏ 彼のマナーは疊んだ布のようにきちんとしている。 ၂၆၀။ ပြော၏ အိမ်၏ ပြော၏ 穏やかな物腰。 ပြော၏ အိမ်၏ ပြော၏ 態度のよくない人。 ၂၆၀။ ပြော၏ အိမ်၏ ပြော၏ 行儀が悪い。 ပြော၏ အိမ်၏ ပြော၏ 癖をなおす。

သဝရမိတ်ဒဂောတ်ပဝါတ္ထသံနံအဲရုလေတူရီပင်ဖိတ် お前がそのようにふるまうのなら (= そのような態度をとるのなら) 私は助けてやらぬ。 ဉ�းဒဂောတ်ပွဲတရုင်တူရှိတို့ပါရ 彼は何度も行儀悪く振る舞った。 သကိုပိုဝင်းဖြောက်တွေတူရှိတို့ကောနတွေတံ့ဗိုလ်ခိုင်ရွှေ့ပေါ်ပဝါတ္ထသံနံ တော်သံနံ 首相は外国でどのようにふるまうべきかを子供達に話した。

၀.တဂောတ်.၀၀ 振舞う。態度をとる。

[ကုတ်] ဝေန် [kuh kən] (動) (殴られて) あざになる。

[မြိုင်] ငော [bph kia] (形) (しびれるように) とても寒い。

သွေ့လ် [သွေ့လ်] [sa'keh sa'wəh] (名) 金持ち。上流社会の人。

ကော် [kòk] = ဝေန်。

ဘကော် [ha'kòk] (動) (のどに) こぶができる。 တံ့ဘကော် のどにこぶができる。 こぶのでき たのど。

ကောင် [kòŋ] = ဝေန်。

ဘကောင် [ha'kòŋ dac] (名) ①水さし。 ②水を入れて戸口の所においておき、旅人が自由に飲めるようにしておく水がめ。

[ဓ] ဘကောင် [ka' ha'kòŋ] (名) (魚) サヨリ科サヨリ、Zenarchopterus ectuntio、及び、 ダッ科テングダツ、Tylosurus strongylusus、など。 မြန်မာရာရွှေ့သံနံ。

[ရွှေ့လ်] ဘကောင် [nùi ha'kòŋ] (名) テナガエビ科のエビの一。 Macrobrachium carsinus、 ရွှေ့လ်မာရာရွှေ့သံနံ。

အရောင် [a'kòn] = ဝေန်。

[ပလဲ] ဂေါင် [p̥ø] [pa'søa kòp kwi] (名) (自動車の) バンバー。

ပဏောင် [pa'kòp] = ဝေန်。

ဘကောင် [ha'kòm] = ဘကော်。

တရော် [ha'kòm] = တရော်。 (名) 辛くないスープの一、 ရွှေ့သံနံ。 အရေတိညားတို့ပြယံ့တို့ မိတ်မြိုင်ရှုတတော်တွဲလျှင်တို့ချိတ်တရော်တို့ 彼の演説は冷えたスープのように無味乾燥 だった。

[ဉ�း] ရော် [n̥eəh kùə] = ရွှေ့လ်.ရော်。

[နိုင်] ရော် [nih kùə] = ရွှေ့လ်.ရော်= ဉ�း.ရော်。 (代) 誰(が。か。も。でも)。

[မိုင်] ရော် [nih kùə] = [နိုင်] ရော်。

မုတော် [mu'kùə] (代) 何。 何(も。か。でも。と)。 စိုက်ဘာသာမန်တော်မုတော် これをモノ 語で何とよぶか。 ယမုမုတော် お名前は何ですか。 သွာန်တို့မုတော်တို့ 何がおこった(= どうしたのか) ときく。

ကျွဲနာညားပံ့ပိုင်အဲဆိုက်ရှုလေတံ့ထော်စိုရေးညားတို့မုတော် 彼が口を開く前に彼が何をいおう とするのかわかった。 နဲ့တို့မုတော်တို့တို့ あなたが何を言っているのかわからない。

မှတ်ယဲစမူဂျိတဲ့မြဲကြုပြုအာဖို့ 病人は何を食べてもうまくないと感じた。 タိုမျှဂျိ
ဆောက်လပေါ် 何を言ってもナンセンスだ。 ပုံထိုးဒေါ်နှင့်ဘုရားမျှဂျိအို့ 我々は何よ
りも先に先ず肥料を作らねばならぬ。

အရောင်ဘာသာမျှဂျိ それは何語ですか。 တဲ့ကံတဲ့မျှဂျိရော 今日は何曜日か。 ပဋိတိတဲ့
မျှဂျိတို့ 何事をしてかしたのか。 တအောင်နှင့်လလောင်မျှဂျိ あなたはどんな職業につい
ていますか。 ဘုံးမြှုပ်လပ်ကယ်ကယ်ရမျှဂျိလဲးလဲး 装身具は何もつけていない。

ဗိုက်တဲ့သောင်တောင်ဘုရားမျှဂျိပြုတို့ これはお前の関係するようなことなんかではない。 အဲ
ခိုက်တဲ့သောင်နီးယံးအောင်မျှဂျိအလှု့ 私は魔法使いなんかではない。

ဗိုက်တဲ့မြဲမျှဂျိလဲးလဲး この家は何もない。 တူးတို့တဲ့မျှဂျိနှင့်တော်ပါနှင့်သတိ
လမ်ပအညီ 彼女には常識以外何も求めない。 မေ့တားတဲ့မြဲမျှဂျိရှုံး 何もすることがなくて退
屈だ。 ညားတလော်ခုံဆုံးတဲ့တို့မျှဂျိ 彼はうなずいたが何も言わなかった。 တွဲတွဲသို့
တဲ့မြဲမျှဂျိသော် 家が火事になって何も残らない。 ညားတို့တဲ့အရေးအချိုင်တူးတို့
မျှဂျိ 彼は自分は何もいらぬと強調した。 အဲခိုက်မိုက်ရှုံးတော်ရန်ညားဆုံးတဲ့မြဲမျှဂျိစို့တဲ့ 彼に
お礼をしたいと思うがあげるもののが何もない。 ညားတုံးတို့တဲ့မြဲမျှဂျိပါနှင့်ပြုလဲး 彼は自分
の腹の事以外は何も考えぬ。 ဗျာပိုင်ခုံတို့မိုက်တော်မျှဂျိ 空腹で何もしたくない。 ညားတဲ့
ရုံးတို့အပါပြုလဲးတဲ့မြဲမျှဂျိတို့ခိုင် 彼は自分の父のことさえいうことをきかぬ、まして私の
ことなんか何もきかぬ。 တဲ့မြဲမျှဂျိစို့တော်ပရားရှုံး 何ものも我々を引き離すことはできぬ。
ဗျာပိုင်ခုံတို့မြဲမျှဂျိတဲ့တော် 呆れてものが(何も)言えぬ。

တအဲနွဲမျှဂျိစို့တို့ပုံ お前は何かもっと言うことがあるか。 နွဲမျှဂျိတော်နှင့်ပဲ့တဲ့အရော်
ညား 彼の言葉にはなにかが隠されている。 ဒေါ်မျှဂျိသွေ့ရှုံးတို့တဲးဂါန်လလောင်တွဲးတော်
တွဲ့ပြုလဲ့ 敵の宣伝の対策に何かしなければならぬ。 ညွှေးရနွဲ့မျှဂျိပါးပြုတဲ့အာတို့
အာတ်အုပ်ကို 何か不適当な所があったら許して下さい。

မိတ်ပမျှဂျိတိုင်နီးယံး 彼女は何でも男のようにやる。 彼女は男のようにふるまう。 ဝဝ
မျှဂျိတဲ့ဘန်ရို့လဲး 彼女の感情を傷つけるようなことは何もするな。 မိတ်တို့မျှဂျိတွဲ့မှတ်
မတ်တဲ့ဘို့လဲးလဲး 彼女は何でも夫の面子のことを考えずに話す。 မိုးမှတ်ခဲ့တဲ့ရှုံးတို့အြုံး
တိုးမျှဂျိ 溺れるものは何でもつかむ。 မျှဂျိစို့ရှုံး 全てよし。 何事もよし。

မျှဂျိ～ 何であろうとそれは～。 ညားမျှဂျိစို့သိုင်ညားအာ～ 彼は何をしようとそれは彼の勝
手だ。

မျှဂျိ～မဲ့လ် 何か。 何も(しない)。 တငော်ပဝြုပြုလဲးအားလုံးတဲ့မျှဂျိမဲ့လ် 彼の行動は潔
白で非難の余地は何もない。 တဲ့တို့မျှဂျိမဲ့လ် 何もしらぬ。

မျှဂျိ～သံင်.၏ = မျှဂျိ～ဘာ.၏。 あれは何と～なのだろう。 မိုးတွဲ့ခိုင်မျှဂျိတဲ့၏ あれは何
とバカな奴だ。 တငော်အဝဆံ့မျှဂျိတဲ့၏ (あれは) なんと恥しらずな行きだろう。

မျှဂျိ～သံင်.၏ これは何と～なのだろう。 မိုးဝရဲ့မျှဂျိသံင်၏ これはなんと見下げはてた奴

なんだろう。 တအဲရံခိုက်မူဂေါ်သံင်၏ この馬鹿。何と言う馬鹿だ。
မူဂေါ်~တာ၏ = မူဂေါ်~သံင်၏。

သွာန်·မူဂေါ် 質問する。

ဂေါ် [kò] = 〇〇。

ပဂေါ် [pədə'kò] = ဖွော်。 (動) 美しくする。

ပဂေါ်·မုတ် (いやな事があって憂うつな顔だったのを客が來たので) 無理に良い顔をする。

ဖွော် [pədə'kò] = ပဂေါ်。

လဂေါ် [lèdə'kò] = လဝ်=လျှော်。 (名) ①川。山から流れて來る川。渓流。②ショウガ。

မြေတွေ့ရှုတိန်တူးနာလဝ် 川からポンプで水をくみあげる。 လယ်ချို့ကျော်အာသင်လဝ်
လပါတော်ပန် 川を歩いて渡って向こう岸に行く。 ပဲလဝ်တူမဲ့ချို့ 川に水がない。 ဂေါ်
တူးကြတွေ့နှားဘုတ်လဝ် 道は川に沿って曲っている。 တပ်က္ခာစိတ်ကြုံကြုံလဝ် 流れ
の近くにテントをはる。 တာနာလယ်ချို့ကျော်လဝ်ညားတလိုက်ကင်ကိုင်ခြုံညားတတိန်နှင် 彼
は川を歩いて渡る前にすそまくりをした。 ညားထိုက်တူးပြုညားတိန်ဒုံးစိုးလဝ် 彼は箱を持っ
て山を越え谷へ下った (=野を越え、山を越えて行った)。 ညားမှာတ်လဂေါ်လော်သွာ်ရွှေ့
ပတိန်ချို့ပဲ့ပြုညား 彼は自分の田に水を入れるために川をせきとめた。 တာလဒ်ပန်တူးညား
ခတိုံးခမားကြော်အာတားချုပ်လဂေါ် 射たれると彼は一生けん命に川まで這っていった。

လဝ်မဲ့တို့၏ = လဝ်မဲ့၏ ショウガ一個。 ချို့လဝ် ショウガ湯。

လျှော် [lèdə'kò] = လဂေါ်。

ရံး [rèəkèə] (動) 尊敬する。崇拜する。 ညားမှုပူရှုံးတားနံ့းကြုံရံးရံးရံးတူး၏ 彼は
外交官の中で最も多くの崇拜者をもつ。

တရ် [ha'kèə] = တဝါ。

ဝံး [kèəh] (接) と(言う。呼ぶ)。か(疑う。知らぬ)。こと(を恐れる)。(動) 言う。意味
する。 မူဝံးတအဲကော်းမူဂေါ် これは何と呼ぶか。 ကော်တအဲးညားမြှုပြုပြုကော်နီး၏
တာတူး၏ あなたを社長と呼んでいいですか。

တညှင်ကော်နှီးတားမံ့ငွေးကြုံတူးအား၏ 遠くにいる人にこっちに来いと大声で呼ぶ。
တို့တော်ညားသုစား၏ 他は正直な人だとあなたは思うか。 ပတော်းမြှုပြုပြုတူးအိုး
အံ့ုးအာတုံး၏ このプランはうまくいかぬと信じる。 ဒေါ်းလုပ်လီပြုပြုကော်နီး၏
下男と密通したと告発される。 တွေ့တို့တို့မံ့ငွေးတူးရားအဲဆာန်တား 私があなたを愛して
いることをあなたは心の中で知っている。 တို့ဗို့တူးတဲ့၏ 今日来るといった。 ဒိုးဗျားတား
မံ့ငွေး၏ 彼は居なかったと嘘を言う。 လရော်းကလောန်ဖြုံးတလိုင်အာ 仕事がきつすぎると嘆
く。 ပုံးတမုံးအားလုံးတူးတို့ဗျား၏ 身体は不老だと思いつがいをするな。 ညားကြုံ
ပတိုံးအားလုံးအားလုံး၏ 彼はもう酒は飲まないと決心した。 တိုံးတားတား၏ 酔った
と感じる。 ရံးလော်တူးရားနံ့းအန်တူး ほれごらん、危いといったでしょう。

ပိုက်တိဟာတူမှုဂါးပိုက်စီဒီဒေးပဒေ။ あなたは自分が罰されることを知っているか。 တူဒေးသံ
ပမာဏဂါးလူးဒေးတစ်ဦး 彼が反対することは疑いない。 ညားကတ်တကုဂါးလူးစီဒီဒေးပဒေ။ 彼
は自分も罰せられることを恐れている。 ညားဒုဝေဂါးလူး 彼は自分が罪を犯したことを認め
た。

ညူတိုးဒေးတိုးမှုဂါးတိုး 何がほしいのか言って下さい。 သင်ပြင်တူတိုးစီပုသင်လှုံး どうし
ようかとまよう。 သွာန်ဂါးစီပုလော့စီပုပုံ 何時に食事をするかときく。 တူတိုးပတ်လျှော်
တဲ့၏ 何故来ないかわからぬ。 တူတိုးဂါးလူးတို့သင်လှုံး 彼が何といったか思い出せない。
ဝံက်တလာတတ်သွေ်ရုံးရုံးနှင့်မှုဂါးလော်အဲ့ 中に何が入っているか見るために箱を開ける。
သံးတိုးစီပုကော်နှင့်ကလောန်ကံမှုနားတာ その仕事ができるかどうか疑う。

တိုးလျှို့တိုး 淋しく感じる。 ညူတိုးခို့ よさそうだ。 တိုးကုဂါးမြို့တိုး 寒く感じる。
寒い。 မိုင်ဂါးလူးမြို့အား あの人に行くそうだ。

စီတံ့းပွာနှုန်းတို့မြို့တိုးရ これは戦争が始まったことを意味する。 အဓိန်လိုက်ဖို့လှုံး
တူတိုးမှုက်လိုက်နှုန်းအရေးဆ 作家達の中には「しかし」という語でバラグラフを始めない
人がいる。 ညားအထောကလောင်းအီးစီအို့ပွားနှင့် 戦争が終るという噂をしている。 ပို့ကြတ်
စီဒီပေးတူသွေးတုတ် 我々はかけ売りをしないという規則です。 ပြုတဲ့မြို့ပြင်ဂါးမြို့ရဲ့ は止む
気配がない。

※မှု.ပတ်းဝါး たとえば。 ~などのような。 ※တူ.တိုးဝါး 区別なく。 全て~。 ※တိုးဝါး ①~
と言う。 ②即ち。 いいかえれば。

ဆေး [cha:kəəh] (接) しかし。だが。 တိုက်တရီနာဂါးဆေးလဲမံင်ကို 8時間寝たが未だつかれ
がとれない。 တရုံးရွောတ်ဆေးဖြုံး 小さいが深い箱。 တရုံးဇွဲ့နောက်ဆေးချာ 大きいが浅い箱。
စိုက်မင်တဲ့မောင်ပန်ဆေးလူးတူပြုတ်ကုံးလိုက်တော်း 彼女は待ちに待ったが彼は姿を現わさな
かった。 လတူကတာရှိတော်ပရှိနော်လခေါ်လမင်ဆေးဖွဲ့မဖိန့်ပို့တော်နွောန်း 彼女は舞台の上ではあだっぽいが、実は6人の子持ちだ。

တူး [meə:kəəh] (接) ~すると。 ~した場合には。 ညြင်ရိုတ်ကော်ကာပော်ကံအားအခြေ
တူမှုးချုပ်စီဒီပွားရှုပ်နာ်အို့ この服は日に干したならば色がはげるよ。

ဟဂိုက် [ha:kəək] (動) すごいいいきおいで~する。 မို့ပြုခြင်းဟဂိုက်အာသိရှင်မဲ့ 狂人はすご
いいきおいで町中をかけまわった。 ညားဟဂိုက်လုပ်အာစိုင်ရော်သွေ်ရုံးကိုင်ကျပ်ခြို့စို့ 彼は彼
女の化粧室にすごい勢いで入っていった。

ရိုင် [kaəŋ] (動) ①ためる。 ②集める。 ③片づける。 しまう。 ④貯蔵する。 あずける。 ⑤身につ
けておく。 ⑥とりのけておく。 ⑦(傘を) つばめる。(花が) つぼむ。 ⑧口にくわえる(口中に
全部は入っていない)。 ရိုင်လပ်ရှုံး 雨水をためる。 ရိုင်လပ်အော်သွေ်မှုက်မြို့တ် 冬にそ
なえて薪をためる。 ရိုင်လပ်အော်သွေ်မှုက်မြို့တ် 外国に行くのに充分な金をためた。
ရိုင်ရုံးလပ်ခံကုတ် 田に水をためる。

ဂိုင်ရန်ယူ 答案を集める。 ဂိုင်တဆိပ်ဗုံးဖျော်လဲ။ 珍しい切手を集め。 ကိုယ်စိုင်ညွှန် ပြုသကိုပိုဝင်ဝန်စွဲပဲထာနခိုင်ကို။ 政府の歳入は健全な状態にある。

ဂိုင်တွာ။ はしごをかたづける。 ဂိုင်ပွာန်တွေ့ပဲ။ 皿を(戸棚に)【片づける／しまう】。 အဲခိုက်ဂိုင်ဖူတာန်တအဲစွဲလဲ။ あなたのベンはあそこに片づけておきました。

ကော်ညွှန်တွဲဂိုင်လဲပဲဇော်ပတ်နှင့်အို။ 竹筒にたくわえておいた金を全部取り出す。 တဲ့အဲမီဒေးကော်ညွှန်နှင့်အဲခိုက်ဂိုင်စွဲလဲ။ ဘုရားအားဖြင်လဲပဲတိုက်စွဲညွှန် 金は私にあずけるか、それでなかったら銀行にあずけなさい。

ပိုဝင်ဒေးဂိုင်ဝင်လဲ။ 大切に身につけておくべし。 ဒေးပါဂိုင်လဲနှင့်တရော် 鎖でしばられる。

ဂိုင်လဲ။ ရွှေ့အဲ 三個とおけよ。 ရွှေ့အဲ ပိုင်လဲပြောတိပြု။ 我々は力をセーブしておかねばならぬ。

ဂိုင်တို့။ 傘をすぼめる。 ဂိုင်ယာ 帆をたたむ。

ဂိုင်တွေ့သတ် 動物の骨をくわえる(骨の一部分は口の外に出ている)。 ကြိုတမ်ုကိုဂိုင်ကာ ကောနတဲ့၊ 犬が仔猫を一匹くわえていってしまう。 လူးပိုင်ကော်ကာမြှင့်လတို့၏သမ်္တာ ညော် 彼はさっそく彼の妻にそのニュースを運んでいった。

ဂိုင်.ဒော် 質する。 ဂိုင်ဒော်လဲပဲ။ 金をたまる。 ကုပ်ဂိုင်ဒော်လဲပဲ။ 瓢に入れて貯蔵しておく。

*တို့၏.ဂိုင်.ညွှန် 銀行。 *တရာ့.ဂိုင်.ချုံ 水溜め。貯水池。

[ခါ] ဂိုင် [cam kəəŋ] (動) しばる。

ဂိုတ် [kət] (助動) ①一生懸命。全力をつくして。死にもの狂いで。努力して。執拗に(～する)。 ②わざわざ～する。(動) いきむ。(形) 強情な。頑固な。 ပိုတ်တွောနတွောနဂိုင်အာနဲ့။ အေး そんなに一生懸命働くな、病気になるぞ。 ဂိုတ်တ်နှင့်ဂိုင်မှာတ်ကျိုတ်တ်ကျ်နာလူး 一生懸命やって彼の秘密を聞きだすのに成功した。 လူးဂိုတ်ဖော်ပြောကြွေ့စွဲသာတို့၏တွေ့ ညော် 他は自分の利益になるように事実を曲げようと一生懸命だった。 ဦးတော်ဂိုတ်ဟိုပတ် ပသာင်ကြွောပြုစွဲတော်းမိုင်အရေပြုစွဲတော် 他女は友人に聞こるようにできる限りの大声で叫んだ。 လူးဂိုတ်ပဒေဒီမိမ်တားတ်ကျိုတ်နှုတ်တရော် 他は傷からの出血を必死に止めようとした。 လူးဂိုတ်အိုတ်တွောတ်တားတို့တော်ခိုင်လဲလဲပြုပြုလား 他は自分の考えを国民にしらせようと全力をつくした。 ဂိုတ်ကော်ကော်ဗုံးများများ 自分だけ助かろうとする。 အေးဂိုတ်ဆေတာလဲညော် 何とかして彼を止めようとする。 ဂိုတ်လဲပော်ရှိပတော်ချုပ်ကွာနဲ့ အိုတ်အဲ 東南アジア諸国を連合させようと努力をつくす。

ဂိုတ်ကျိုတ်အဲခိုက်ဂါးလူးတို့တော်များ 他は居ないとわざわざ私に言いにきてくれた。

ဂိုတ်အိုင် (大便で) いきむ。 ပြောစို့တဲ့ဂိုတ်ကာလအိုင်ထော်ဂိုတ်နဲ့ဆိုတို့တ် 病人に 大便の時にいきませるな、出血するから。

ညားအိမ့်လိပ် (ဘိန်) 彼はがんこ (=強情) な人だ。

ဂိုလ်.တဝါန ①一生懸命に死にもの狂いで。②(排便のときに) いきむ。③「うん」とこらえる。

ဂိုလ်တစ်နှစ်ပွဲ့ဗုံး 死にもの狂いでやって勝利を得た。 ညားဂိုလ်တစ်နှစ်လိပ်ညားကြပ်ဒါရိဘိန် တလိုင်း 努力をすればする程それだけ目的に近づく。 ညားဒီလ်တစ်နှစ်ဘိုလ်အယ်ခြုံညား 彼は一生をひどく働いてすごさねばならなかつた。 မို့ဒေါ်နှစ်ဘိုလ်ဒေါ်ကျွေးကွေး 死にもの狂いで努力してようやく成功する。 ညားဘိုလ်နှုတ်ခိုလ်ရိုင်နှုတ်နှစ်ဘိုလ် 彼は努力よりは幸運で勝つた。

ဂိုလ်.ဝ.။ 一生懸命努力する。

ဂိုလ်.ဘိန် 頑固な。 မို့ဂိုလ်ဘိန် 頑固な人。

ထဝါန [tha'kən] =ဒဝါန。

ဒဝါန [təə'kən] =ထဝါန。 (名) =ဝါရဝါန。 陰曆四月 (この月から雨安居がはじまる)。(動)

戒律を守る。 ဒဝါနဒရော်=ဒဝါန။ 戒律を守る。 လကျိုက်ဒဝါနနှစ်ပုံးအမိန်အိုင် この僧は一日に一度しか食事せぬ (そう誓ってそれを守っている)。

ဒဝါန.မတ (誓いを立てて) 夜中眠らない。

ဒဝါန.မြေပ (誓いを立てて) 森の中に住む。

ဒဝါန.ဝတ် 雨安居を守る。

ဒဝါန.သော် (誓いを立てて) 日に一度、托鉢で得たものしか食べない。

လုပ်.ဒဝါန 雨安居に入る。

ဖဝါရဝါန [phərəə'kən] < s. phālguna。 (名) =ဒဝါန。 陰曆4月。 ရွှေသောသွေးအမိဝါဒါနဂါလိတူ ဖဝါရဝါန 農民は陰曆4月から新米を売りはじめる。

ဂိုဝ် [kəp] (動) ①かぶせる。すっぽりと覆う。②(広い範囲を) カバーする。 ကော်ခြော်ဂိုဝ် ကိုကာာ်ပိုတ် 物をかぶせてろうそくを消す。 မတတိလိုက်လုပ်အာစိုင်အာဘာရာလက်ဂေါ် ဘက်ပိုဝ် 砂がカバーを通して食物にかかった。 ကော်ထက်ပွားဆိုင်အာဘာရာ ハエ除けの籠を食べ物にかぶせる。

ပတိဝိုင်နှစ်ရွေ့ဂိုဝ်ကာာ်စုံပိုဝ် 抗生物質は広い範囲に適用できる薬だ。

※တကိုပ်.ဂိုဝ်.မြေပ 蝇除けのために食物の上にかぶせておくかご。 ※ဘုံ.ဂိုဝ်.မြေပ.ကောန.တွေ့ 傘のようにひろげて赤ん坊にかぶせておく蚊帳。 ※ကော်.ဂိုဝ်.မြေပ 二ワトリなどにかぶせておいて遠くへ行かれぬようにしておくためのかご。

ဂီ [kəm] (名) ①ランプ。提灯。②ランプのほや。電灯のかさ。蛍光灯のランプ。(形) 温かい。ぬるい。(動) 風船のように丸くふくれる。 နံဂုံမှုကွဲတကဲပိုလ်ကြင်နှုပ္ပာန် 天井からランプがひとつ下がっている。 ခေါ်နိုဝင်း ランプをつける。

တို့ဝို あたたかい手。 ဝတ်ပွဲမှုပိုဝ် 部屋をあたためる。 ဝတ်တကုတာကော်ဂိုဝ် 身体をあたためる。 ခုံလက်ဖတ်ဂိုဝ် [ぬるい／温かい] 茶。

ရို့ပုတ်.ထာတ် ①電球。電燈。②電燈の傘。スタンドのシェード。 ရို့တုတ်ထာတ်ပို့ပုတ် 电球
が切れた。 မြို့ပုတ်ကျေလုပ်ကျေပို့ပုတ် 針金をランプシェードの形に曲げる。

ဂို့(ပုတ်.ထာတ်) စွဲ.လတူ.ခုင် 電気スタンド。

ရို့.တို့ ①暖かい。②和やかな。 ညေးရှယ်မံင်ပဲတူရှင်သေမ်တို့နဲ့အကာသရို့တို့ 気候が暖かい
ので彼はタイにすむのを選んだ。 ညေးခွဲခြင်းရောင်ရို့တို့ 彼は温かく迎えられた。

ရို့တို့မိုင်တိုင်ညားတံ့ရှင် 互いになごやかに楽しくやっている。

နိုတ်.ရို.တို့န် 元氣づく。安心する。

နိုဂီ [nìkəm] <s/p. nigama。 (名) 村の下位区分の区。字 (あざ)。

ရေးနိုဂီ 植民地。

သရို့ [sa'kəm] =သို့。 (名) 温かさ。

သရို့.တို့ 平和で栄えていて何の不安も恐れもない土地。

သို့ [sa'kəm] =သရို့。

အရို့ [a'kəm] <p. āgama。 (名) 伝説。説話。

၏ [kà] (動) ①火がもえ上がる。もえる。②(火が入用で) もやす。火をつける。(cf. ၏ は無
駄にもえる)。②輝く。キラキラ光る。 ကုလ်ဂို့တ်ကြင်နဲ့အတင် 火が窓から吹き出す。

၏ကြော်အာရိုင်ကြုံပါက္ခာနဲ့အတ်တို့တို့ 車は何回もころがってから炎に包まれた。 ကုလ်
လားအာရိုင်တားတန်းကို カーテンに火がもえうつる。 ကောင်တားတန်းအန်တွေ့ဖို့ပို့အားကုလ်ရို့
တို့န် 烧肉の脂が落ちて火に触れて燃え上がる。 ကုလ်ရို့တို့ရေးတဲ့ရှိ はバッと燃え上
がってから暗くなつた。 ကုလ်အားကျေပို့ရို့တို့န် 火が風にあおられる。 ဝသာင်ပုတ်ရို့ 炎が
出る。

အာင်ရို့တဲ့အို့ ろうそくがもえつきる。 ကုလ်ကုလ်ရို့ရို့ 火を吹いてもえさせる。 အောင်
အလောင်း 燃えている薪。 ဆောင်ရှု 木(火)がおきた。 ကုလ်ကုလ်ရို့တို့န် 火をかきたて
る。

သွေ့ရို့ 星が輝く。 ထပ်ကော်တ်ရှယ်ရို့တဲ့မဲ့ပဲသဲသ်လျှော်တော်ဝတ် 純金は他の金属
と比べものにならぬ程よく光る。 ကောင်တော်တွေ့တို့တို့ 貝殻を真赤に焼く。

၏.ရွှေ ①真っ赤に燃える。②(宝石が) 輝く。③目が燃えるように光る(トラ。気違이)。

၏.လယ် 輝く。 ဖို့ပဲရိုင်ကြုံတဲ့မာလောင်းလယ်သွေ့ဖွဲ့ 数百のダイヤがキラキラと輝いて
いる。

၏.ရို့တ် ①くやしくて心が煮えくりかえる。②煙が充満して息がつまる。

၏.ဂူ 燃え広がる。 ပွဲတ်ရို့တွေ့ဆိုတို့ရို့ は我々の家のすぐ近く迄燃え広がって来た。

၏.ဘူ ぱっともえ上る。 ကုလ်ကုလ်ရို့တဲ့ရေး たき火が明るくもえ上る。 ကုလ်ရို့တဲ့မဲ့ပဲတ်တဲ့
တို့ရို့တ် 火はぱっともえ上ってから消えた。 ထိုသို့ရိုင်ရို့တွေ့တ် 家全体がぱッと炎に包
まれる。

၏။ လတ်၏ 栄える。発展する。繁盛する。 ချင်ရှိလတ်တို့ 町が栄える。町が大きくなる。
 ကိတ်စသွားနိုင်ပြီး အသေးစိုက်စိုက်အသေးစိုက်လတ်၏ 商売が繁昌している。 ရှင်ကလောန်အံ့စားလတ်တို့နဲ့ အသေးစိုက်လတ်၏ この工場は大戦中に大きくなつた。 တတိဒီမသန်စွာပြုအမာရ်သွဲလွှာပြု၏ ပြုချင်ကွာန်ရှိလတ်၏ ラーマ五世は國の發展のために凡ゆることをした。 ပိုဒေးပမိုက်၏ ကိတ်စကောင်ကာချင်တွာန်ရှိလတ်တို့ 『公務員の仕事が進歩する(能率がよくなる)ことを望む。 ချင်ရှိလတ်အောင်နဲ့ကြိုက်နဲ့ကြိုက်နဲ့ရောတွေရောတွေ 』 大都市も小村から發展したのだ。 ချင်A၏ လတ်အိုက်တော်ပဲလက်ထက်လတော်B၏ A国はB王の時代に最も栄えた。 ရှင်ရှိလတ်တို့ 『店が繁昌する。 လက်ဝါဘွှဲ့ပြုဆေးမြတ်ကောင်ကာပိုရှိလတ်တို့ 』 初めは利益がなかったが後にだんだん繁盛してきた。

ချင်တားရှိလတ်တဲ့ရ၏ 先進国。 ချင်တားပြုပြုချင်တို့ရှိလတ်တို့နဲ့ပိုတဲ့၏ 発展途上国は資本が不足だ。

※မတ်၏။ (嬉しい時、驚いた時の) 大きく見開いた目。 ၉၁။ ပံ့ပံ့燃え上がる。

ဝါ၏ [kəə̃kə] = တရို၏

ထာ၏ [thãkə] = တရို၏

ဒာ၏ [t̥əə̃kə] = တရို၏

ဓာ၏ [th̥əə̃kə] = တရို၏

ပူ၏ [paukə] <p. puggala。 (名) 人。個人。 ပူရှိလှို့တူတို့ကံ့ဒါးကြိုင်ဂါ့၏ 稅を払わぬ者は投獄される。 ညော်ပူရှိတားနွှေ့ကံ့မို့ရှာရှိခိုင်အိုတ်ပဲကံ့ရဲ့တူတွေ 』 彼は外交官の中で最も尊敬者の多い人だ。

၉၂။ ခြောင်းခြောင်းပူ၏။ 私道。 ၉၃။ လက်သန၏။ ပူ၏။ 人格。

ဗု၏ [peə̃kə] = တရို၏。 (動) (吹いたり、あおいだりして) 火を燃え上がらせる。 တရိုကုတ်တို့၏။ ၆၇။ 火を吹いて燃え上がらせる。

[ကောင်] လက်၏။ [klɔ̃ŋ] lakkə၏ <lacquer。 (名) ラッカー。

ဟရို၏ [hãkə] = ဝါ၏=ထာ၏=ဒာ၏=ဓာ၏。 (名) 木の切株(稻の切株はဝယ့်)。 ②雷。 雷鳴。 (動) =၉၃။ ခါဒရိုဆုပတ်၏။ 木の切株を掘り起こす。

ရမ်သာင်ဟရိုမြှေအား 『雷鳴が遠のく。 ဂုံးမိုင်ဟရိုမြှေမြှင်』 ゴロゴロという雷鳴が聞える。

ဟရို၏. တဲ့. ပန်၏ 落雷する。 ဒေးဒရိုတဲ့ပန်ဆိုတဲ့ 『雷にうたれて死ぬ。』

ဟရို၏. ဟရိုင်၏ 雷が鳴る。 ဟရိုဟရိုင်ဟရိုတို့၏ 絶えず雷が鳴っている。 တ်အာလက်မူးအသေးစိုက်ရရိုင်ဝိုင်၏။ 『ゴロゴロ雷が鳴っている時に外に出ていく。 ဝကာအာရိုင်အသေးစိုက် ပေါ်က်တ်တရိုဟရိုင်ဝိုင်၏။ 』 稲妻と雷鳴との時間の間隔から距離を計算する。

တတို့၏. ဟရို၏ (植) アブラキクラゲ科のキクラゲの類で食べられる。 Termitomyces fuliginosus、 『ホココノ』。

ဂို၏ [kəh] (動) 憐しむ。 残念に思う。 気の毒に思う。 (名) <s/p. guhā。 ほら穴。 ၉၅။ ဘု။

တိတ်နာဂိုလ်ဂိုင် 惜しくてあげられない。 ညောက်မြဲဂိုလ်ဒေါ်တွေ့ဖွံ့ဖြိုးသို့လူး၏ 彼は姉の方は好きだし、といって妹をあきらめるのは惜しいし、と思っているうちにとうとう二人とも失った(=結婚しそこねた)。 ဂိုလ်ပင်တာ့ညောက်ရော်အယ်လက် 彼の短命は残念だ。

အာဂိုလ်တာ့ညောက်မြဲဖြော်ထိုစ်ဝါတ်ဝါတ်လက်သို့လူး၏ 彼が家庭内でゴタゴタがあるのは気の毒だ。 မိန့်ချော်ဆိုတ်ရှုလေတိဂိုလ်လမ်းယို 私は死んでもかまわぬ(=生命はおしくない)。

ထဂိုလ် [tha'kəh] = တဂိုလ်。

ဒဂိုလ် [tè'a'kəh] = တဒဂိုလ်。

ဖဂိုလ် [pha'kəh] = တဖဂိုလ်。

ပဂိုလ် [pè'a'kəh] (動) ① 残念に思う。惜しむ。② 傷ぶ。 ဒုဇိုင်းပဂိုလ်ရိုင်တာ့ရှိုးပဒေါ်အဲတဲ့ これら木を伐らねばならぬのは大変残念だ。

ပို့စိုးသိုင်ဘာတို့နှင့်သွက်စွံစွာပို့စိုးတို့တို့မြေပြို့ 我々は亡父をしのんで寺を建てる。

တဂိုလ် [ha'kəh] = ထဂိုလ် = ဒဂိုလ် = ဖဂိုလ်。 (動) ① 吹く。吹きかける。② 呪文を唱える(そしてプーッと吹きかける)。③ 吹きとばす。 တဂိုလ်ကတ်တို့ပြု့ 火を吹きけす。 ဖဂိုလ်ပုံ で火を吹いておこす。 ထဂိုလ်ခုံလက်ဖက်တို့မြို့ 茶を吹いてさます。 တဂိုလ်ကားလှာ 吹き矢を吹く。 တဂိုလ်ကလောတ်သာယာကျော် 笛をとても上手に吹く。 တဂိုလ်မတမြို့ 風船を吹いてふくらませる。 တဂိုလ်တမြို့သမား シャボン玉をふくらませる。 တဂိုလ်ကျားထို့ အေးတတ္တတဲ့ 掌に息をハーッとはきかける。 ပွဲ့ကတ်အလော့တဂိုလ်ကတ်တ်ကျင် 煙突が火を吐いている。 တမိန့်မမော်ဆိုတ်ရှိုးတဂိုလ်ဟလို့အားသို့မြန်မဲ့ 道は凸凹で我々は道中ずっとほこりをあびせかけられた。

ဆည်းတဂိုလ်ပောင်ဆုံးအိုင်လို့ပြု့လေတို့သိုင် 彼が呪文をかけると、たちまち女はねむってしまった。 ခေါင်ကော်တဂိုလ်တို့လူးနှဲယဲ 呪医は彼に呪文をとなえて(=吹きかけて)病気をおした。 ပောက်တို့အိုင်နာက်တဂိုလ်ဝါတ် 呪文をとなえて(=吹きかけて)身体を不死身にする。

ကျားတဂိုလ်သော်ခြုံရှိုးတဲ့ 風が彼女の髪を乱した。 ညောက်ပြု့အန်တရာ့အားဖြူးချိန်ခဏ 彼は一時危険を払いのけるのに成功した。

တဂိုလ်.ကျား.ခဲ့ 草笛をふく。

တဂိုလ်.ပါင် 指笛を吹く。

မောလ် [məwkhə̄] < s / p. mogha。 (名) 無効。 ဓါရောင်ဝဏ်မောလ်တို့နားပြု့ကြု့

တို့တို့တခါတ်ကို 新郎新婦の年令が充分でないからこの結婚は無効だ。

လံက် [khòk] < b. ခေါက်。 (形) 溎曲した。

လံင် [khòg] (音) ゴツン。 ကော်လော်စ်ပေါ်လံင်ရွှေ့ဆိုလ်ကာ 彼を棒でゴツンとやった。

သင်လဲ [saŋkhùə] < p. asaṅkheyya。 (数) ① 一億。② 泽山。

လူ [khù̄] (動) 噴出する。 ဗုံးလူ 湧き水。泉。

ယုက် [khèk] (形) にぶい。よく切れない。 ဂေါ်ဆန်းကံတူတ်တို့၏နာရီနှင့်ယုက် 包丁が切れないからこの肉は切れぬ。

မင်ယုတ် [mèəŋkhùt] <မြန်မြန်。 (名) (植) オトギリソウ科マンゴスチン、Garcinia mangostana。

ယုမ္မာ [khùm] =ယုံ。 <မြန်မြန်。 (動) ①監督する。 ②組み立てる。 ယုမ္မာကလောန်ဒက်တို့၏သိုင်ဆို 建設工事現場を監督する。

ခိုင်စက်ဗုံးယုံကပေါ်စက်တဲ့၍ 組立工は機械を組み立て終えた。

ယုံ [khùm] =ယုမ္မာ。

အယော့ [khàw] =အယော့。

အယော့ [ə'khàw] =အယော့。 (助動) ~している。 ~しつつある。 ②(強意) 丁度。 ~ざかり。 (接) (~している) 間。 ~中。 ③~しながら。 ~のうちに。 ④~の時。 (名) 時。 間。

အယော့ပြုင်ကပ် 魚を焼いている。 အယော့ခေါ်ပိုင်ဆီး၍ 丁度(あなたの)うわさをしていた所だ。 ညားခါအယော့ကယော်များကံမိုင် 二人で何かひそひそと話しあっている。

ကွင်ကာင်အယော့ပ် 飛行機がとんでいる。 ပို့တဲ့အယော့ကွင်မြင်ကြင်၏ 歩いていた人が来て立ち止まる。 လတ်ဗုံးပြုအယော့ 『外は雨が降っている。』 ပြီးတဲ့အယော့ပိုင် 縫い物をしていた手を止める。 အယော့ပါရကာပြေကံမိုင် 今そのことを検討している。

အယော့သိုင်ဆီး၍ グッスリねている。 အယော့ပလိုကာနှင့်မဲ့သုံးခါဝါ 二毛作に努力している。 နိုးရေးအယော့ကော်မြင်တဲ့ 誰かがあなたを呼んでいる。 အယော့ကြွော်တို့၏ ふとりつつある。 အယော့ရှာလို့ 今下痢している。 ဝအာထက်၏မြွှေ့ဝါး၏အယော့ကာဝါ၏မူး 卵をあためているメンドリを邪魔をするな。

ကြုံအယောကော် マンゴー(の季節)は終りつつある。 အကာသအယောက်နှစ်တဲ့ 天気が変りつつある。 ဝင်ဂါကတာနှင့်အယောသာဝိုး၍ 痛みは和らぎつつある。 ပြုးအယော ဝိုင်ဆူး၍ 物の値段があがりつつある。 Aအယောဇူး၍ Aはどんどん大きくなりつつある(=育ちざかりだ)。 ဓမ္မဆာန်ကုအယောကတဲ့ 愛国心が生れつつある。 တဲ့အယောတဲ့ 明るくなりつつある(=夜が明けつつある)。 ပတ်ပဲတဲ့အယောရာ့၍ 庭の花が咲きつつある。 ညားအယော၏တို့၏ 彼は熱が上がりつつある。

သော်တမ်းတဲ့အော်များ၏ညားအယောတို့၏ကို 彼のきれいに剃ったひげがのびはじめた。 ကောနှင့်အယောကတောနွှေ့၍ 赤ん坊が歩きはじめた。

တဲ့ကတ်တဲ့ဘူး၏အယောမြင်မိုင် 暑くなく寒くなく丁度良い。 ဝက်တဲ့မူး၏အယောဂေါ် 家の前の花は丁度美しいさかりだ。 ကတ်လား၏အယောဘူး၏ 寒くてふとんにくるまる。

ပောင်အာနှင့်ဘူး၏အယောမြှော့၏ 若さにあふれている。 တွဲလုပ်စုံကုအယော အယောယ်၏ 車はすこいつよさて埠にぶつかった。 အကာသအယောကတဲ့ 暑いさかり。

ဘွှဲ့တဲ့အယောအား 月が一番明るい時だ。

အာသိနကပေါ်ပဲ၍အခိုင်အလောက္ခာ၍၍ကဗျာတံတာန် 学校が休みの間にシンガポールへ行く。 အလောညားဟုမြတ်လောန်ကောန်ညားဒေါ်သိမ်တာ 失業中彼は生活を妻にたよらなければならなかった。 အလောညားနံပိုင်လမ်းယူညီအုပ်စတိုင်သုရိုင် 彼は生きている間は賞賛された。 ပအာဝေ်တားဟလှာတို့အလောတူကာတွေ့ကြတဲ့ 日が暑い間は芝生に遊びに行くな。

တိုက်သိုင်အာပဲအလောက္ခာန်မ်ုံ 仔に乳をのませながら寝てしまう。 ဆောတ်အလောကောန်ကလောန် 働きながら口笛を吹く。 ချို့ကြုံတိုင်အလောကာတ်မံ့နီ 油がまだ熱いうちに濾す。

ကာလအလောကုံး၍အာတော်ကဲ့ခိုတားဟုံင်ကာ 東京へ行く途中香港へ寄る。 တပ်အာရှင်ပိုင်လို့အလောအာရှင်ကလောန် 会社へ行く途中少し遠まわりして郵便局へよる。 ဇွန်ကာထိအလောဝေ်ပဲရှင်ပန်နာဘို့ 4時間の映写時間の途中で10分の休みがある。

ဝအာထက္ခာ၍ညားအလောညားကောန်ကလောန် 彼が仕事をしている時に邪魔をするな。 ဝသတိပက္ခာဂျိုင်ဖြောအလောဒေါ်ရှင် 舟をとめる時にひっくり返らぬよう気をつけろ(=九じんの功を一きにかくな)。 တ်အာလက်မူးအလောတ်ဘရှင်မံ့ပိုင်ပြုံးပြုံး 雷がゴロゴロなっている時に外に出ていく。 ဆိုတ်လမ်းယူအာပဲအလောပန်ုံးသု 狩をしている時に死ぬ。 အလောညားထောပာချုပ်၍ညား 彼がきげんが悪い時にはかまうな。 အလောအဲတို့ပိုင် 私が話している時に横から口を出すな。 အလောတဲ့အဲတုပ်နံ့မူးတ်၍ あなたのお留守中に客がきました。 တ်အလောအဲခိုက်တုံးနဲ့ဆိုံး 私が丁度風呂に入っている時に来る。

ကောန်တ်တံတားဟုံင်အလောဂုံးတော်အာရာန်၍ 子供達は映画に行き、その間に彼女は買い物にいった。 ညားစွဲလုပ်၍အလောပွဲန် 彼は戦争の時に米を隠匿していた。 ညားတ်ဆိုံးအလောပယားတို့ကာလ 彼は夜やって来た。 ကိုယ်စမပန်ကြုံးရှိုင်ရိုင်ဝါအလောတူဝေ်ဝေ် 丁度正午に激しい砲撃が始まった。

အလော့ခိုံး 丁度。 たまたま具合よく。 အလော့ရှိုင်ဆိုံးမံ့လမ်းအလော့ခိုံး 今丁度家へ帰るところです。 ဒုရောန်အလော့ခိုံး このドリアンは丁度食べ頃だ。

အလော့စွဲ 食べ頃だ。 ဒုရောန်အလော့စွဲ このドリアンは丁度食べ頃だ。

အလော့စွဲ.အလော့.တိုက် 良く食べ良く眠る年頃。 育ち盛り。 ကောန်တ်ဆိုံးအယုံးအလောဝအလောတိုံး よく食いよく眠る年頃(=育ちざかり)になった。

အလော့ဆိုံး 丁度～しようとしているところだ。 ဂုဏ်ဓိုက်စကာအလော့ဆိုံးအာကြော်မဲ့စွဲ၍ မိုင်ကဝေ်၍ 女中は丁度恋人と出かけるところだ。 အဲခိုက်အလော့ဆိုံးသွာန်မှုရေးညားများတို့ 丁度彼に質問しようとしたら彼はそれを知っていた。 စိုးအာဘစိုးလုပ်ဆောင်အလောညားဆိုံးဆိုံးမံ့ရ もう死にかけているのに何故殺す。 အလော့ဆိုံးလုပ်ဆောင် 町に出かけるところだ。

အလော့ညား.ပခိုံး 流行している。 ဂွဲ့ကံးအလောညားပခိုံး この歌が流行している。

အလော့ဗုင် (ပေါင်) 妊娠している。 တိုက်ဆုံးဘုရားမြို့ပြို့အလော့ဗုင် 彼女が妊娠中なのに気がついたか。

အလော့ဗုံးယမူ 有名になりつつある。 အစီသင်ကံအလော့ဗုံးယမူ この医者はこの頃有名になりつつある。

အလော့ဗြို့ ～しようとしているところだ。 အလော့ဗြို့ဆိုတဲ့ 今にも死にそうだ。

အလော့ဗြို့ကောင် ～ 有能な医者。 အလော့ဗြို့ဆိုတဲ့ 今丁度帰ろうとしている所です。 အလော့ဗြို့အာ 今行く所です。

အလော့ဗုံးအုင် さかりがついている。 ကြိုအလော့ဗုံးအုင် さかりのついた犬。

လော် [khòk] <ချွော်。 (動) 指を4本そろえ第一関節と第二関節をまげ、第二関節の所でコツンと殴る。(名) 手首の外側の凸起した骨。 ယပ်ရုံးပို့တုပ်တုတုံးခို့အဲရှုံးလော်ကိုပို့ပို့၍ 行儀よくしないと頭をコツンとやるぞ。

လော်.ထ ～ 手首のでっぱった骨。

လောင် [khòg] <ချွော်。 (形) 大きくなりすぎた。 ညားကောနတုံးလောင်အယုံးမသုန်၏ 彼は50才の子供だ。

[ပေါ်] လောင် [pòk khòg] (名) 頭(乱暴語)。

၏ [khà] (動) 襲う。 攻撃する。 ညားဖုံးလုပ်ကြုံးပတိကို 彼らは一団となって我々を攻めて来た。 ညားဖုံးလုပ်ကြုံးပတိကောနပွဲ့နတ်တားမင်မဲ့ဝင်တဲ့လုပ်အာပဲ့ဝင် 彼は王宮の番兵を突然襲ってから宮殿に侵入した。

၂ [yèə'] =၂。 (名) 田。 ခါဂျိုင်ခုံးသုက္ခားတရုံးပတိခုံး 田に水を入れられるように水路を堀る。 ညားတလဲ့ပြုံးညားတ်အာစို့ဝိုင်၍ 彼は山のふもとまで田をひろげた。 ရှုံးပြုံး ～ 荒れた田畠。

၂.၅။ 塩田。

※တတဲ့ဗိုလ်.၂ 農業国民。 ※ခံ်.၂ (一枚一枚の) 田。 ※မွှေ့ဗုံး.၂ (名) (虫) タガメ科タガメの類。 Lethocerus indicus、 แมลงคาดนา。 ※တတ္ထံ.၂ 淡水ガニの一。

Somanniathelphusa sinensis dugasti、 ปูนา。 ※တံ့.၂ 田。 ※တပေါ်.၃.၂ 農具。 ※ကပေါ်.ကောန်.၂ 田仕事用具。 ※တမော်.၂ 筐。 ※ရဲ့(မော်)၂ 農民。 ※ဒေရှိ.၂ オオガメ科の淡水ガメの一。 Malayemis subtrijuga、 เต่านา。 ※တဲ့ဗုံး.၂ 田畠の地主。

※ကောန်.၂ 稲を作る。 ※ကောန်.၂.သုံးဝတ် 田植え式で稻を作る。 ※ကောန်.၂.သုံးဘရာတ် 直播式で稻を作る。 ※ဝါ.၂ ①野原と田。 ②田。 ③田舎。

[ရွှေ့ဗုင်] ၂ [yèə' ဗုံးချော်] (形) ①ほんやりとしている。 ②しおれる。

၂ [yā'] (名) 弓。 မလုပ်ရုံး၂ 弓で狙う。 ဝန်၂ 弓を射る。 ဝတိနှုံး၂ (弓に) 矢をつがえる。 ဝတိုင်၂ 弓を引きしばる。

၂.၁၈ 洋弓。

ပုံ [paŋgɔp] =ပုံပ်=အူပ်。 (名) (角をつけて曲がったもの)。 関節。 (動) (角をつけて) 曲げる。 ပုံတဲ့တလုတ် 腕の関節が外れた。 တဲ့တကန်ပုံပ်ထဲး 指がふしきれだってる。

ပုံခိုင် 脚をまげる。ひざを折る。

ပုံ.။။။ 関節。

ပုံ.။။။ 膝のうしろ。ひかがみ。

ပုံ.တ ①ひじの関節。②直角。 ပုံတဲ့တလုတ် 腕の関節が外れる。

တူးတူးပုံပ်တဲ့ 直角に曲る。

ပုံ.။။။ ①もものつけね。②ひかがみ。

ဇု။။။.ပုံ။။။.ကဲး 肩甲骨。

အဝ် [aŋgɔp] (動) =ပုံ。 (名) =ပုံ。 (助) ~したい。

ငံး [n̥aŋ] <ငံးဘာ>。 (名) ランブータン。 ဝံပြီချို့မင်း 坐ってランブータンの実の種子をぬく。

တုံး [taŋgɔŋ] =တုံးအဲ=တူးဘဲး。 (形) 勤勉な。熱心な。 (助動) 一生懸命～する。勤勉に～する。

အဲဘို့တူးတုံးသံးတဲ့ 私はあなた程勤勉でない。 တွေးဘာတုံး 勤勉な学生。 ညာတော်နဲ့တော်ဆူးလိုက်လည်း 彼は仕事は熱心にやるが少し風変わりな男だ。

ရုံးညားဂုံးနှိပ်လေးညားတူးကတ်တဲ့ あの人をよくみなさい、よく勉強しているじゃないの。 ယ်ရတုံးတူးဘဲးမူဂေါ်ဟူတဲ့ 一生懸命にやらなければ何も成功しない。 တူးတော်နဲ့တော်နဲ့တော် 仕事を一生懸命やる。仕事に精を出す。

တုံး.တိုး 話し上手。

တုံးကဲး [t̥ək] (動) ①曲がる(どのような曲り方でもよい)。そる。しなう。カールする。②(俗) サボる。(形) 曲がった。 ဂြိုင်တုံးအားကဲ့တရော်ဒေါ် 道は谷に沿って曲っている。

တိုင်တုံးကဲး 針が曲る。 တက်နှုံးတုံးကဲး 釘をうったら曲った。 တပုံတဲ့ပြို့ညားတုံးကဲး 彼の指は曲っている(=のびない)。 တွင်ဆူတုံးတုံးကဲး 曲った枝。 ဒေါ်တုံးကဲး 曲った(=湾曲した)柱。 သို့တို့ပြုင်ဆွဲတုံးတုံးကဲး へ先もともも反っている。 ခုံးတုံးတုံးကဲး 木板がそり上って来る。 ဒုံးတုံးကဲး 竿がしなう。 သော်ကရန်တုံးတုံးပြို့ဗို့တုံးကဲး တောင်း 彼女はカールした髪が肩まで垂れている。

တဲ့ကံးအဲဘို့မို့တုံးတုံးကဲးတော်နဲ့ 今日は仕事をさぼりたい。

တုံး.တွေး ①沢山曲った。縮れた。②(心の)曲った。 ဂြိုင်တုံးတွေး 曲りくねった道。

သော်မို့တုံးတွေး 彼の髪はちぢれています。

ယ်ရဖို့ပိုင်လပ္ပါယ်တုံးတုံးတွေးနို့တို့အဲဘို့မို့တုံးတုံးတွေးအားကဲ့ညားတို့တရော် 人の曲った人とつきあうと我々もそうなる(=朱と交われば赤くなる)。

တုံး.တွေး 曲った。 ဂြိုင်တုံးတွေး 曲った道。

*တကောက်.တုံးကဲး 出っ尻。 *စေး.တုံးကဲး 猫背。 *မိုင်.တုံးကဲး 0脚。 *၏.မုတ်.တုံးကဲး わし

鼻。 *မှန်.တံ့ကဲ しかめっ面。 ふくれっ面。 *မှတ်.တံ့ကဲ 直角。 *ခရာ.တံ့ကဲ 王室の儀式に使う湾曲したラッパ。 ၂၇၃၁၀၆。 *သင်.အိုက်.တံ့ကဲ 出っ尻。

တံ့ကဲ [ta'ŋøk] =ပင်းကဲ=ပံ့ကဲ=အုံကဲ。 (名) 曲がっているもの。 曲がっている所。 (動) 曲げる。

ဆိုလောန်အာတံ့ကဲပိုစို့ဖို့တူ かーブをすぎると滝があった。 ပံ့ကဲဂေါင်ကံတို့ဖို့တို့
ရှင်းကဲ その曲り角は事故が多い。 ပံ့ကဲဘုံး へいの曲った所。 帛の [かど／すみ]。

တံ့ကဲပိုင် ひざを曲げる。 တံ့ကဲတဲ့ 前かがみになる。 ပံ့ကဲလောတ် 針金をまげる。
ပင်းကဲအပုံတဲ့ 指をまげる。 တင်ကံပင်းကဲတွေ့ 膝が曲がらぬ。 ကော်လိုင်နှင့်တံ့ကဲပဲ
ဘဏောန်ရန်က 針を曲げて釣針にする。 တံ့ကဲလတ်၏မှတ်ဒါတ်ရေးအံ့ပိုင်သာ 針金を ၉၀
度に曲げる。 ဂုဏ်တံ့ကဲပိုင် 恥かしくて [身体をクニャクニヤ／もじもじ] する。

တံ့ကဲ.တဲ့ ①指を四本そろえて、第一関節と第二関節とだけを曲げた形。 これで頭をコツンと殴る。

②直角。 ဘမ်းနှုန်းတံ့ကဲ 直角に曲った道。

တံ့ကဲ.ထဲ.ဘကေ 竿秤の物をひっかけるための鉤。

တံ့ကဲ.ထီ.တန် 網の目のようにさくそうした (川。道)。

ပံ့ကဲ.ပိုင် 周囲。 ふきん。あたり。

တံ့ကဲ.ထိ ① 川のカーブにそって地面が凸形に突き出ている所 (凹形にひっこんでいる所はဘဒ်.
ထိ)。
②

[တမူး] တမူးတံ့ကဲ [təm̥jaʊ̰ təm̥jaok] (形) 曲った。 (名) 曲ったもの。

ပင်းကဲ [pa'ŋøk] =တံ့ကဲ [ta'ŋøk]。

ပံ့ကဲ [pa'ŋøk] =တံ့ကဲ [ta'ŋøk]。

သမူးကဲ [သမူးတံ့ကဲ] [səm̥jaok səm̥yat] (動) ある事を恐れてどうしようかと迷う。

သမူးကဲ.သမူးတံ့ကဲ.စိတ် 恐れてびくびくする。

အုံကဲ [a'ŋøk] =တံ့ကဲ [ta'ŋøk]。

တံ့ပိုင် [တံ့ပိုင်] [təp̥ø တံ့ပိုင်] (動) 大声で口論する。 ညားပံ့ပိုင်ညားတံ့ပိုင်ယားတံ့ပိုင်တဲ့ 彼等は朝
も昼も大声で口論している。

တံ့ပိုင် [တံ့ပိုင်] [təp̥ø တံ့ပိုင်] (音) クーンクーン (犬の鳴き声)。 တို့လရော့တံ့ပိုင်တံ့ပိုင်အာတ်ရီ။
犬が救いを求めてクーンクーンとないている。

တံ့ဖော် [ta'ŋøjə] =တံ့。

ငော် [cɛə'ŋønə] =ငော်。

ငော် [cɛəm̥hønə] =ငော်=ငော်。 (名) 距離。 遠さ。

ငဲ့ [hùə] (形) 遠い。 ずっと先。 (穴の中に) 深く。 離れている。 (名) 遠い所。 ဘဏော

အဆင်လိုက်ပြုပဲတဲ့မံ့ပိုင်တဲ့ 遠くの看板の字がよく見えぬ。 အားလုံး 遠ざかる。 တို့အရောင်

ခုံပိုင်တဲ့လလော့စွဲကြုံပိုင်စိုင်တွောတ်တဲ့ရိုန်းကြုံကဲ 永々と遠まわりしてからようやく本論に入る。

ကော်မသလဲ 遠い親戚。 ဦးသိန္တအာန်တဲ့မံ့ပိုင်တဲ့ညားတံ့ပိုင် 集落は少なく互いに遠く離れてい

る。 カニガニの田舎者。 彼は阿片中毒になっている（＝パイプとランプから遠ざからない）。

カニガニの田舎者。 前に全体のみとおしゃを付けねばならぬ。 カニガニの田舎者。 森へ深く入らぬうちに引き返す。

レジドロスの家は離して並べる。 エリックの家は互いに何キロと離れている。 ランドルフィーの郵便局はここからどれ位離れているか。

ミンダウの音が遠くから大砲の音がきこえる。

カニガニの田舎者。 ずっと遠く。 カニガニの田舎者。 ずっと遠くから来た。

*カニガニの田舎者。 遠視。 *カニガニの田舎者。 巾とび。 *カニガニの田舎者。 とても永い。 大変長い。 *カニガニの田舎者。 望遠鏡。

カニガニの田舎者。（名）①日。 ②昼間。 ③太陽。 ④日光。 オトツケンの日を決める。

オトツケンの日を祝う。 オトツケンの日を祝う。 我々の結婚十周年の日を祝う。 オトツケンの日を祝う。 翌日。 オトツケンの日を祝う。 後日またあらためて来ます。

ミンダウの田舎者。 小雨が一日中降る。 エリックの田舎者。 姑は一日中座って彼女に小言を言っている。 カニガニの田舎者。 姑は一日中座って彼女に小言を言っている。 カニガニの田舎者。 姑は一日中座って彼女に小言を言っている。

カニガニの田舎者。 もう何日も病気だ。 カニガニの田舎者。 三日前。 カニガニの田舎者。 三日後に。

カニガニの田舎者。 一日半。 カニガニの田舎者。 10日のみちのり。 シーレンアタマ。 オトツケンの日を祝う。 五日分の食糧を準備する。

カニガニの田舎者。 彼は一両日中に来る。 カニガニの田舎者。 彼らは一日交代で来る。 カニガニの田舎者。 彼は一日おきに来る。 カニガニの田舎者。 早産する。 カニガニの田舎者。 我々は少なくとも一日に一度は新語をこしらえている。

カニガニの田舎者。 彼は毎日若返っていくようだ。 カニガニの田舎者。 毎日雨が降る。 カニガニの田舎者。 我々は毎年をとっていく。

カニガニの田舎者。 二月一日から変る。

カニガニの田舎者。 昼間働き夜寝る。 カニガニの田舎者。 昼間働き夜寝る。 カニガニの田舎者。 昼間にはなぜ無駄に電燈をつけておくのか。 カニガニの田舎者。 一日中歯が痛む。 カニガニの田舎者。 昼も夜も働く。 カニガニの田舎者。 二日酔い。

カニガニの田舎者。 肉眼で太陽を見るな。 カニガニの田舎者。 我々の歩いている砂を太陽が焼いている。 カニガニの田舎者。 日が出る。 カニガニの田舎者。 太陽がギラギラと輝いている。 カニガニの田舎者。 日の出に出かける。 カニガニの田舎者。 日が昇る。

ယာတယာစိတ္တာ 日除けのキャンバス地の布。 တိမ်စိတ္တာ 日傘。 မှတ်တူတ္တာ 顔がひやけする。 ခဲလင်ဆုအဒေဝါရတ္တာ 木を日にかわかす。 ဟအင်တ္တာ 日にあてる。日にさらす。 အေတ္တု စင်ချိန်သံထိက် 日にやけて皮がむける。 ဇုတ်ဖော်တိုက်နာအေတ္တုဒီပြ 日や雨にさらされてロープがボロボロになる。 လုပ်အာအောင်ပိုင်လက်တကဲကာင်တိုက်တဲ့ကာတ် 陽が強いので壁のかげに入る。 ခဲတ္တာ 日なたに干す。 တူလုပ်ကျင်လက်တတ် 窓から日が入る。

တဲ့ခိုက် 成功(する日)。 သံုန်အိုက်လူးတမ္မားတဲ့ခိုက် あのような人は成功しない(=成功する日はない)。

တဲ့တဲ့ 昼間のうちに。おそらくならないうちに。 ညောင် [အဖိုင်/နာ] တဲ့တဲ့ [昼のうちに/
夕方早く暗くならないうちに] 来なさい。 တဲ့ကံကောင်ညီတဲ့ညီးကဲး 今日は早く帰って来てね。

တဲ့အင်း 火曜日。

တဲ့စန် 月曜日。 ပြောတန်ဆက်အာရိုတက်ပိုက်ဆိတ်လိုက်ပဲတိုတဲ့ဝန် この話のつづきは月曜日(の新聞)に出す。

တဲ့စောင် 午後(正午すぎから4時頃まで)。 ဘမ်္ဂားအဖိုင်တဲ့စောင်မဲနာစိုက်တိုနာစိုက်တဲ့ရ 今、一時十分だ。 ခွောက်မဲနာစိုက်တဲ့စောင်ရ 今は午後二時だ。 ကုတ်စိုက်ပြင်တဲ့အဖိုင်မဲနာစိုက်တဲ့
စောင်နာစိုက် 船は午後1時10分に抜錨する。 ညှာရွေးကောင်အမာဝါဒအဖိုင်နာဂုဏ်သွေးတဲ့ယ်တဲ့
စောင်တဲ့လူပဲ 彼はいつも酔っている。

တဲ့ဆိုတ် 命日。

တဲ့တ၏ 出産予定日。

တဲ့တ၏.နှု (၍၎၊ ၀၅။) 雨安居の終りの日(この日は祭日)。 ဒေါကလောနမဲတဲ့ပဲတဲ့တ၏နှု
၀၅ 雨安居の終りの日は一日休みだ。

တဲ့ကီတ် 建国記念日。

တဲ့ပြောတ် 木曜日。

တဲ့တ၏၎ 昼(11~12時頃)。

တဲ့တို့ 夜が明ける。 ညောင်တိုက်ကြောလတဲ့တို့ 彼は夜が明けると出かけた。

တဲ့တို့.သုံး.တို့ 元日。 ညောင်တိုက်ပဲတဲ့တို့သုံးတို့ 彼は元日にうまれた。 ရွှောတ်တိုင်တို့မျိုး
ကိုတို့ဝေးပဲတို့တို့သုံးတို့ 元日に外交官達が彼女の所に祝いに来る。

တဲ့တ၏၎.နှု 誕生日。 ကုခိုက်တိုက်မိုက်ပြင်ညှုနှုတ်တိုက်တ၏၎ 彼の誕生日を盛大に祝う。
ပြင်တဲ့တ၏၎မြို့တို့ 誕生日のプレゼント。 တဲ့တ၏၎မြို့တို့ပြင်အဲရိုက်အဲရိုက်ရို့စုတ်ဖိုကပါတ်
သွေးတို့အယ် 私の誕生日には私の年令と同数の坊さんに食物を寄進する。

တဲ့အော်ထိုတ် 日曜日。 တဲ့အော်ထိုတ်ရတွေပေါ် 前の日曜日は休まなかった。

တဲ့ဓာတ် 正午。 တိမ်တလိုက်လောက်တိမ်တအေးတိုင်စိုင်အကောင်ပဲတို့အဖိုင်တဲ့ဓာတ် 君はどんなことがあっても正午にここに来なければいけない。 ဇု (အဖိုင်) တဲ့ဓာတ် 昼休み。 ဘတန်တဲ့ဘတန်ပန်တို့

ကောနည်းကောင်သိကာတဲ့ရိ 彼の子供に正午前に必ず帰れと念を押す。

正午。 丁度正午に激しい射撃が始まった。

○.○.○○○ 寺の縁日。

○・〇〇〇〇 満月の日。

ତେ.୦୦୯.୨୩.ଓଟ୍ଟରାଣ ଶୁଭମାର୍ଗ ପାଇଁ ଅନୁଷ୍ଠାନିକ ଉତ୍ସବ ହେଲାଏବୁ।

眞^{マサ}ニ^{タツ}：①朝。明け方。②夜が明ける。日が出る。日が昇る。日が輝く。 真^{マサ}ニ^{タツ}ト^{シテ}書^ス：明け方まで手紙を書く。 ト^{シテ}待^テ：明け方まで待つ。

夜がけつつある。明るくなりつつある。

翌日。

တဲ့တဲးလောင်လောင် 明け方(まだ薄暗い)。 ယားကတ်ရှုကတ်တဲးလောင်လောင် 明け方に起きる。

日が落ちたすぐ後の夕暮れ。 ည်စိုးအလောတဲယော်တယော်。 夕暮に到着する。 အခါင်တဲယံတော်တကော်၏သင်္ဘာ၏အကာသနိုင်ပဲလယ်。 夕方空が赤いのは (=夕焼け) 翌日天気のしるしだ。

◎ 第 14 章

①物で枝がさりがりぬけて引るやうなった時。②枝が引ける。

独立記念日。 の盛んな祝典が行われた。

28. 6 日蝕。

○・○○ 先日。このあいだ。

ତେଣୁ ନିମ୍ନଲିଖିତ କାହାର ପାଇଁ ଏହାର ଉପରେ ଲାଗିଥାଏଇଲା
କାହାର ପାଇଁ ଏହାର ଉପରେ ଲାଗିଥାଏଇଲା

လူ့သုတေ ①朝おそく(日が暑くなった頃)。②おくれる。 ကျော်နှင့်လော်နှပါတီနာတူ့သုတေ 仕事を始めるのが(朝)遅い。 အိမ်တဲ့သုတေ 朝おそく来る。

ကရုဇ္တ်အမာပ်အခိုင်နှဂါယ်တဲ့သောင်တဲ့သိတဲ့ 一日中酔っ払っている。
နှဂါယ်တဲ့သောင်တဲ့ခေါင်ချို့လောင်းရှိတယတဲ့ 朝でも昼でも夜でも）いつでも好きな時に来なさい。

ကျင်ဘာတောနလိပ်တဲ့သိုင် 学校におくれる。 ဆက်နှင့်ကျင်ညွှန်လေတူကြင်တဲ့သိုင်
ပဲ။ それから彼は決しておくれなかつた。

ပိုတ်ညံးနှေလတက်မံ။ 日が沈むと（夕方の）鐘を叩く。 ကုန်ကုန်ကုန်ဖို့အမိန်တဲ့ပိုတ် 飛行機は夕暮に着いた。 ဝပ်တဲ့ပိုတ် 夕飯を食べる。

တဲ့မွဲ 日曜日。

တဲ့ဗျာ၏ 水曜日。

တဲ့သပ် =သပ်.တဲ့。午後おそく（夕方の前。4時頃から日暮れまで）。 ပြင်ဆိုတဲ့ပိုတ်ရုံ
လလောင်တွေးပြင်ကာလတဲ့သပ် この人の死のニュースは午後おそくのニュースでしらされた。
ညတူးအမိန်သပ်တဲ့တို့နဲ့တော်တွေးပြုအမိန်တော် 夕方のうちに来て下さい、夜に出発します
から。 နှီးနှားစသပ်တဲ့ その日暮し。

တဲ့သီသပ် 土曜日。

တဲ့သီက် 金曜日。

တဲ့ဝံ၏ 出産予定日（ပုံရがないことに注意）。

※အမိန်.တဲ့ကလောန်.တဲ့ 昼休み。 ※တဝါ.တဲ့ 真夜中。 午後12時。 ※ဝိုင်.သပ်.တဲ့ =
ဝိုင်.သပ်.တဲ့。日暮れ時。 ※ဝိုင်.သပ်.တဲ့ =ဝိုင်.သပ်.တဲ့。 ※နာရီ.တဲ့ 日時計（昔、ラン
プを点けるべき時刻を知るために使用した）。 ※ထိုက်.တဲ့ 昼寝する。 ※ဒေဝါန်.တဲ့ 太陽のよ
うに美しい。 ※နှုန်း.တဲ့ 毎日毎日。 ※ဒုဝါ.တဲ့ 日光浴する。ひなたぼっこをする。 ※
ပါန်.တဲ့ 正午。昼間。 ※ပုံး.တဲ့ 昼食。 ※ပုံး.သပ်.တဲ့ =ပုံး.သပ်.တဲ့。 ※ပုံး.သပ်.
တဲ့ =ပုံး.သပ်.တဲ့。夕飯。 ※အမာရ်.တဲ့ ①時々。②毎日。③あるいは～かもしねぬ。 ※
မဲ.တဲ့ ①一日。②ある日。いつか。 ※မဲ.မဲ.တဲ့ その日その日。 ※သွေ့.တဲ့ 太陽。 ※ဗျာ.
တဲ့.ဗျာ.သွေ့ (子供が) ませている。 ※ဝယ်း.တဲ့ 日光。 ※အတာရာ.တဲ့ 昼飯。 ※ရှိုံး
(ရှိုံး) တဲ့.၏ 最近。この頃。 ※လိုက်.ပရိုင်.သပ်.တဲ့ 夕刊。 ※သိုင်.တဲ့ 昼寝する。
※သပ်.တဲ့ =တဲ့.သပ်。 ※ဝယ်း.တဲ့ 日光。 ※တဲ့.မဲ.တဲ့ ~することは決してない。→မဲ。
※ကုံး.တဲ့ ひなたぼっこをする。日光浴する。

သ [həa] (形) 少しこげた。黄色にこげた。

အူးအူး.သဲ့.သဲ့ 生煮えの飯。

[ဗိုံး] ခုဝါ [pə ñò] =ဗိုံး.ခုဝါဝါဝါဝါဝါ。 (動) 見とれる。観賞する。

လေဝါ [lèə'ñò] =ခေလော်。

လူဝါ [lèə'ñò] =ခေလူာ်。

သူဝါ [hñø] =ည်း。

အော်ဝါ [ə'ñò] =ဘဏော်。

ဓမ္မာ [cəmja] (名) 自然及び人工の花。

တမ္မာ [təmja] =ဗုံး。

ဝော် [pa'ñga] =ဗုံး。

ဝော် [pa'ñga] =တမ္မာ=ဝော်。Ⓐ(名) ①(自動車の) ハンドル。(舟の) 舵輪。Ⓑ<b. တံ့၏。②

漁師。(動)漁する。 ႕။၀၉၂။ ハンドルをグルグルまわす。

၂၄၃။ 漁船。 ၂၄၅။ 漁師。

၂၄၆။ ハンドル。

၂၄၇။ 舵輪。

လ၂၁ [læəŋjɛə] =လ၂၁။

လ၂၁ [læəŋjɛə] =လ၂၁။=အ၂၁။=လ၂၁။。(動)①あおむけになる。②(容器を)おこす(物を入れられるように。伏せるの反対)。③ヘビがかみつこうとみがまえる。(名)ゴマ。 တိက်လ၂၁။
ပံုလတ္ထ။ 床にあおむけにねている。 တိက်လဲတုဂုံးတိက်များ 傷があるので(痛くて)あおむけにねられない。 ကာလပ္ခန္တေ။အိုယ်အိုက်အိုက်အူမံနှင့်မွှေ့မွှေ့နှင့် 第二次大戦の時は私はまだ母に抱かれている赤ん坊だった。

ည၂၁။ထ၂၁။ထ၂၁။ 一寸桶をおこしてくれ。

က္ဗ၂၁။ရွှေ့ဘို့ရွှေ့ဘို့အေးလဲတုံးပို့ပြုတော်း へビはかみつく前に首をひいてかまえる。

ဂြ၂၁။မလ၂၁။ ゴマ(の種子)をまく。 ကြော်လ၂၁။ ゴマ油。

ချိတ်·လ၂၁။ (水死体のように)両手両足を広げてふくれて仰向けに死んでいる。

သ၂၁ [saŋga] =သ၂၁။

သ၂၁ [saŋga] =သ၂၁။。(名)(僧侶の)ころも。けさ。 ဒီလ်ပဲ့တုံးအုပ္ပါန်လူသာသနာရှင်လူသာသန်ပိုက် 仏教の僧は黄色いころもで身をつつむ。

သပိုင်း.ရူး.သ၂၁။.လ၂၁။ 僧侶が着る黄色の衣。နာဂာဆာဖော်ရောင်း。

အ၂၁ [aŋgāra] =အ၂၁။。(動)=လ၂၁။。(名)<s. angāra။ 火(曜。星)。 ခေါ်သော်တဲ့အ၂၁။
နှစ်ဝ။ 火曜に散髪すると不幸を招く。 ပိုတုံးယာန်လိုင်းအာလိုက်လိုအ၂၁။ 火星に行く乗物はない。

အ၂၁ [aŋgāra] =အ၂၁။

[ကု၂။] ကု၂ [ŋɔk ŋàc] (形) (病気や酔っ払って) ふらふらしている。(居眠りして) こっく
りこっくりしている。

[အိုင်] အိုင် [əc ŋàc] (名)水あか。水苔。

ဇု၃။ [ŋac] (代)①お前(小さい子又は年下の女に対して)。②私(小さい子又は年下の女が)。
(名)(植)マメ科スオウ、Caesalpina sappan、ປາງ。 တု၃တု၃လွှေ့ရတာ お前歯をみが
いたか。 ရုံမဲ့ယုံရတု၃အာတိုက် もう九時だ、お前はねなさい。 မိုတ်ဂေါ်အပါတု၃ ど
れがお前の父か。

အပါတ်တု၃အာတု၃လွှေ့အာန်တာ့နဲ့သတ် お父さんがあたしを動物園につれていってくれるの。
ဓမ္မအေးကပါတ်တဲ့တု၃ရ あたし、ナイフで指を切っちゃった。 တု၃ရိုတ်ထော်လိုက်ပြု あたし、
手紙を出すのを忘れちゃった。

တု၃.မြှေ့ ①(တု၃と同じ。だが特に女に)②女の子。 တု၃မြှေ့A၃။ このAちゃん。 တု၃မြှေ့ပက်

လဲ 女の子はよくいう事をきく (=しつけ易い)。

※ကောန်.တူး (大人に対して) 子供。赤ン坊。 ※ကောန်.တူး.ဘကော်.ဘကော် 赤ン坊。

※ခဲ့ (ခိုက်.ကောန်) တူး 私(子供又は年下の女が使用)。

လူ၏ [lə'əŋgàc] (動) 上をむく。みあげる。顔をあげる。からだをうしろにそらせて上をみる。

(名) (一步で歩く距離)。～歩。

လူင် [ŋàŋ] (名) ①カニ、エビのハサミと足。②いくつかの意味に取れる中のひとつの意味。

လူင်တတ္ထံ၏ カニのはさみ。 လူင်တတ္ထံ၏ カニの足。 လူင်ရွှေ၏ エビの足。

တိမိမိမိ၏ 二つの意味で言う。二またかけて言う。

လူင် [ta'ŋaŋ] (動) ①棒状のものをかつぐ。②釣竿のようにして棒の一端に物をつけて肩にかつぐ。 လူင်သွာတ် 鉄砲をかつぐ。

လူတ၏ [ta'ŋat] (動) ①[乱暴に／乱雑に] 散髪する。②頭を剃る。 လူတ၏ いいかげんに散髪する(虎刈り、など)。

ကာတော်စိုက်ဒေးပအုတ်နက်တူတ၏ 昔、奴隸は罰として頭を剃られた。

[သမ္မာ်] သမ္မာ် [səm̹jaŋk səm̹jaŋt] (動) ある事を恐れてどうしようかと迷う。

လူန် [ŋàŋ] (名) ひきつけ。けいれん。

လူန်.သနုန်ပါတ် 高熱が出て痙攣しうわごとを言う病気の一。

လူန်.ရပ် けいれんする。(特に)足がつる。

လူန် [ta'ŋan] = လူန်。

လူန် [pa'ŋan] = လူန်。 (名) ①ပုံပါန်၏ 梗。どんぶり。②もち米の稲粒がまだ充分に固くならないうちに穂からとり、これを炒って臼すでついてもみ殻を取り去った食べ物。မာာမာာ။
တုက်သွေစုတ်ပူးန် スープを椀によそう。 ပူးန်မောက်အာရှိပိုက်၏ どんぶりがあちこち欠けている。 တကပ်ပူးန် 梗をふせる。 တင်ပူးန်တာနာတုကြာတ် 梗を洗う前に水につけておく。
ပိုဝိပူးန် 飯を三杯。 ည့်ပူးန် おゆを炒る。 တိုတ်ပူးန်တာနာတုစုတ်၏ 炒った米がはじけてきたら臼に入れる。 ထမ်းပူးန် 炒った米を(熱いうちに)つく。 ပူးပူးန် (炒った米をつく時に一人がつき一人が)手でまぜる(そうしないとくっついてしまうから)。 ခုလ်
ပူးန် ပူးန်にココナツの汁などをかける。

ပူးန်.ဆုင် 足つき皿。

ပူးန်.တရော် 皿。 ပြောင်ပူးန်တရော်အတူခုင် 皿をテーブルに並べる。 အတာရပူးန်တရော်
အံချွန်တိုင်တိုင်သွာတအဲတဲးကဲး この皿の料理はあなたのための特製ですよ。 တအဲတိုင်ဒီန်
ပုံပဲပူးန်တရော်ပုံပါဘာ ご飯をもう一皿(おかわりは)いかがですか。 ပူးန်တရော်တဲး
တိုဂိုင်တို့သွာ် 皿がいくつもの片に割れる。 ပူးန်တရော်ကြောန်အိုတ် 皿が全部ひびがは
いる。 ဝအတာရပူးပူးန်တရော်ဒုံးအိုတ်အေး 皿の料理をきれいにたいらげる。 ပူးန်တရော်
ဓမ္မ၏ 皿のふちが欠ける。 ကြောတ်ပူးန်တရော် 皿を洗う。 ခိုတ်ပူးန်တရော် 皿拭く。

ပိုင်ပူန်တရွှေ့စံ 皿を片づける。皿をしまう。 ကတ်ပူန်တရွှေ့စံ 皿を重ねる。 ထတ်ပူန်တရွှေ့စံ 皿をふせる。 တုက်ပုင်စုပူန်တရွှေ့စံ 皿に飯をもる。 ပူန်တရွှေ့စံတိ 厚い皿。 ပူန်တရွှေ့စံ၏ うすい皿。 ပူန်တရွှေ့စံ၏ 大きい皿。 ပူန်တရွှေ့စံ၏ 小さい皿。

ပူန်·တရွှေ့စံ·သာ 受け皿。

ပူန်·ချွဲ 梢として使うヤシの実の殻。粗末な碗。

ပူန်·ပုင် 飯皿(ふつう飯は皿で食べる)。 ယေးဂိုလ်ပလဝီပံုပူန်ပုင်၏အဲဘိုလ် 彼は私の飯皿を割ろうとしている(=生活の手段を奪おうとしている)。

ပူန်·တရာ ①たらい。②菓子鉢。果物鉢。

ပူန် [ခြိုက်/တရာ်/တရော်] 食器。 ကပ္ပါယ်ပူန်ခြိုက်အာကြောတ်ကြေား テーブルの食器を片づけて洗え。 မိဒ္ဒရုတ်ပူန်ခြိုက် 食器戸棚。 ပူန်တရွှေ့ပူန်တရာ်မဲကို၏ 茶椀とどんぶり二そろい。

ပူန်·တလဲ ပူန်にココナツミルクと砂糖とをまぶしたもの。 ချားများများ。

ပူန်·ညွှဲ スープ用碗。

ပူန်·တအဲ ပူန်をもう一度炒ってポップコーンのように脹らませたもの。 ချားများများ。

*တကပ်·ပူန် (ပူန်をざーっと容器からあけたように) まっさかさまにおちる。 *ယားတ်。

နိတ်·ပူန်·ခြော ふきん。 *သွံ·ပူန် まだ充分に固くなっていないうちに穂からとって来たもみ。

တူပ် [taŋgap, တူပ်] (動) 口をパクパクあける。 ပရိတာပိုင်တူပ်အာညီလေ べラベラしゃべるな。 ပိုတူပ်နတ်တုတူတူပိုင်ညား၏ 他人の話を聞かずにべラベラしゃべりつづける。 အလောတာပိုင်မံငါတူပ်မံငါ်တူပ်မဲနဲ့ 道ばたで口をパクパクして死にかけている。

အူဝှေး [əŋɛp] (名) ①あご(jaw)。あごの骨。②奥歯。 ဝါတ်အူဝှေးလတဲ့ 下あご。下頬の骨。 အူဝှေးဆိတ်တစိတ် 顎が(外れて口が)しまらない。

အူဝှေး·တိုန်·နှုံး၏ 一番後で生える奥歯(=親不知)。

[တမုတ်] ဗုံမ္မာ [ha'mət ဗုံမ္မာ/ဗုံးမ္မာ] (名) アリの一。 Pheidologeton dwersus、မက်ဗာမာ。

ဗုံး [ဗုံမ္မာ, ဗုံးမ္မာ] (名) ①先がいくつかに別れている矛や鉄のその別れている一本。②いくつかにとれるそのひとつの意味。 ဗုံး 三つまたの鉄。

တို့မံငါ်မဲ့ 二つの意味にとれるように言う。

[ဝါမ္မာ] ဗုံး [ŋùm ဗုံး] (動) ぶつぶつぶやく。

ဗုံး [hai] = ဗုံး。 (動) 噛む。そしゃくする。(名) シャコ。 ဝါတ်အတာရသို့တုံးလဲ 食物を噛まずにのみこむ。 အခါသ်ဆ်လ်တို့မံ့ဗုံးလဲအတာရတ်လဲသော် ドロドロになるまでよく噛むようにと医者が私に言った。 ဗုံး၏ サトウキビを噛む。 ဗုံး၏ キンマを噛む。

ဗုံး·ကြုံး·ကြုံး バリバリと音をたててかむ。

လုံ.တရံင်.တရံ もぐもぐとかむ。

လုံ.ခြော 反すうする。 တအော်တ်ကျင်တဲ့လဲခြော 吐き出してから反すうする。 သတ္တာ
ခြောနှင့်သတေဝါး 反すう動物は草食動物だ。

လုံ.ခြော.ခြော 口いっぱいにほおばってもぐもぐとかむ。

သိ [hpi̥] (名) ①家。②(アリ、ハチ、クモの)巣。まゆ。③~世帯。~軒。(時計。カメラ。
樹木) ~個。 ထိခြာမြို့၏အားလုံး この家から二軒目の家。 ထိပူရှုတ်တို့၏အားလုံး မေလ်
တရာ်တ် 台風で家が倒れる。 စံနှု 家に放火する。 သိနှုနိုဘိုမြှုမြှုအား 家中全く静か
だ。 ဆုတ်သို့ဂိုင်တ်အာပန် 家を建増しする。 အဲလိုင်မဲ့သို့က 私はこの家を借りてい
る。 ထိတားနွှေ့လိုင်သုတကေသာ 赤い屋根の家。 တတ္တာ 家の横。 လက်ဝါးသိုး 家の裏。
နှုပါတ်သိုး 家の番地。 ထိဝတ္ထုမှုတ်အာလက်၏ 川に面した家。 ထိတူ 家が火事になる。
ထိတားမဲ့မြှုပ်နည်း 住みなれた家。 စံသိုး 家に帰る。 ပစ္စားတုပဲပဲသိုး 居留守をつかう。 ကု
မှတ်သိုး 前庭。 ထိရောင်ရောင်အာပန်၍ 四軒長屋。 သိုင်သိုး 家を建てる。 ထိတ္ထားပြိုင်
ကျင်မဲ့ 新しく越して来た家。 ပေါ်သိုး 家をおなおす。 ထိသဲ 広い家。 ထိတုန် 狹い家。
ထိတလူ 空き家。 ထိခြာထုတ် 二階家。 ထိခြာကဆင်ကျင် 二階半の家(三階が二階の床
面積の半分しかない家)。 ထိုင်ကုတ်၏အောင် あの家は昨日子供が生れた。 တလောက်သိုး
နှုAတယောင်တာ ももしもし、Aさんのお宅ですか。 ရွှေလိုင်သိုး 家賃。 သို့ဆက်ညီကံ 隣
の家。 ထိမ်းကော် 向いの家。 ထိပော်ညီကံ すぐ向いの家。 ထိလက်ဝါးသိုး 裏の家。
ထိတလိုင်အာ 次の家。 ထိကတ္ထု 生まれた家。 ပေးစုတ်ပဲပဲသိုး ふだん着。
သိသဲ 蜜蜂の巣。 ထိထိဖုန် クモの巣。 クモの糸。 ထိသော် (蚕の) まゆ。 သာန်
ပဲပဲသို့ရော် ハチが巣の中にいる。 ယာဖုန်ဒဏ်သိုး クモが巣をはる。 တကုသော်ကော်သိုး
カイコが糸をはいてまゆを作る。

ဥုံးနှံမဲ့မိုး この部落には何世帯いるか。 တမာပြိုင်ရဲသော်ပိုကုတ်သိုးအာချုပ်တကူ ビルマは
タイ人300家族をビルマにつれていった。 နားမှုကံတဲ့လဲသိုး 腕時計二個。 ညားရာန်နားမှုကံ
ခိုတ်နှင်တဲ့အဲခိုက်မဲ့သိုး 彼は私に安物の時計を一個買っててくれた。 တိုန်နားမှုသိုး あの時
計の針。 နားမှုသိုးကံဟဲရ် この時計はあっていない。 တွဲဗော်ဆတ်ရဲပ်ကာသို့တို့ကိုယ်ပို့
カメラを全部で三台肩にかけている。 တတ္တားမှတ်ရဲလွှဲကြပဲပဲသိုး 将棋盤はます目が64あ
る。

သိ.ကော်.အိုင် 実家。 ဒါကော်သိကော်အိုင် 実家に逃げ帰る。

သိ.က =တိ.က。 ①こめかみ。もみあげ。②ひたい。

သိ.ကိုက် 鉢の台。 ဓရတို့တ်စုတ်သို့ကိုက် 鉢の刃を叩いて刃を入れる。

သိ.ခါတ် 刑務所。 ကော်မို့အုတ်တ်ကျင်နားမှုသိုး 囚人を刑務所から出して来る。

သိ.ဇူးမှတ်.တတ် 避暑地の別荘。

သိ.ဇူးဝောင်.သွက်.စွံ.အင်.အျာ 別荘。

ဦးချို့ ①風呂場と便所と一緒にになっている部屋。②便所（丁寧語）。③浴室。 အာသို့၏ トイレに行く。 သို့ဗုံးဖော်နှင့်ဘရဲ့ကဲ့တွေ့၏ タイ式浴室には水浴用の水の入った大がめがある。 အာသို့၏ トイレにいく。 သို့ဗုံးပ်ယာ 汚いトイレ。 သို့ဗုံးအာ: 清潔なトイレ。 သို့ဗုံးမသ 臭いトイレ。 သို့ဗုံးတဲ့သူး: トイレは使用中だ。

ဦးရွှေ့တဲ့ ①母屋の横の小さい家。②妾宅。③別宅。

ဦးတော်.ကောင်.မင်း.မင်း.ကောင်.တို့၏ 生れて育った所。故郷。 တုမိုက်ပြီးတ်အာနာၤ၏ ကောင်မင်းလုံးကောင်တို့၏ 故郷を離れたくない。

ဦးတော်.မြို့ 郷里。

ဦးတော်.မြို့.တို့၏ 郷里。 အာတ်အခေါင်ကောင်သို့တော်မြို့တို့၏ 休みをとって郷里へ帰る。 ဦးတော်.တို့ 郷里。

ဦးထာန် ①家庭。生活。②住居。家。 လက်ထက်အနောက်တို့တ်နာရားပတန်သို့ထာန်ပဲ့ချင် 祖父母の代に田舎から出て来て町に住みついた。 တို့အောင်တောင်သို့တော်မြို့တို့၏ 休みをとって郷里へ帰る。 彼に新しい生活をはじめるための金をやる。 တုပိုစ်စုတ်တို့သို့ထာန် 家庭のことをかえりみぬ。 နွဲပြောယ်ထင်ဝါတ်ဝါတ်လက်သို့ထာန် 家庭内でゴタゴタがある。 တအုယ်သွက်သို့ထာန် 家庭常備薬。 ကောန်တအုယ်လုပ်တို့ရဲ့သို့ထာန်ဟု့။ 嫁が他の家族とうまくいかぬ。

သို့ထာန်ကယိုင်ကယပ်လပ်နှစ်ယောက်လပ်အလုံး 人々が旗をかかげている。 ကုတ်တုသို့ထာန်အာတ်မြို့၏ 火事で100軒焼ける。 တို့တ်ကျော်တို့ကာသို့ထာန်အိုတ်အား: 嵐が家をきれいに吹きとばす。 မိုတ်ရုံးဝင်သို့ထာန် 家の管理人。

ဦးဝေါ် 地位。ポスト。 ဆွဲပေါ်သကိုဝန်ဖွေ့တို့လော်လော်တော်နာၤ၏ おもて て彼はそのポストから下ろされた。

ဦးဝံ့၏ 死体焼きのかま。

ဦးဝံ့၏ 模型の家。おもちゃの家。

ဦးဝံ့၏.ရော်.မြို့ 養老院。

ဦးဝော်၏ ①母屋。②(妾宅に対して)本宅。

ဦးဝော်၏ (大工が使う) すみつけ。

ဦးဝှုံး 模型の家。おもちゃの家。

ဦးဝံ့၏ いかだの上にたてた家。 ညားပဒ်တံ့တို့သို့ဖို့၏ 彼は筏家に住んでいる。

ဦးဝံ့၏.က 廟。

ဦးဝံ့၏.ပြောန် ボタン穴。 ထပ်တပ်ပုံတို့ကာပဲ့သို့ပြောန် ボタン穴に花を挿す。 ဒင်သို့မတော်န် ボタン穴をぬう (=作る)。

ဦးဝံ့၏.တဆုံး၏.အိုင် 平屋。

ဦးဝံ့၏ 結婚後の新居。 ရှိတော်ရှိတ်သို့တို့ပုံတို့တုမာ၏ 彼女は間もなく新居に出る (=結婚する)。

သို့တိန် 家族。家庭。 ညာသံသို့တိန်အာမင်ရာတယဲ 彼は家族を捨ててロシアに行って住んだ。 စံသို့တိန် 所帯をもっている。

သို့ကြင် 戸のわく。 ပဝ်သံကြင်တံသို့ကြင် 扉を戸の枠にとりつける。

သို့ခြေ 台所。 တွဲသို့ခြေ၍အာ 台所をきれいに掃く。

သို့ဖရဲ့ 蒸籠。

သို့ရောင် 長屋。 သို့ရောင်ရောင်အာပန်သို့ 四軒長屋。

သို့ရောင်.ကွင်.ဆက် 近所の家。 တအဲဘဂ္ဂီးရဲ့သို့ရောင်ကွင်ဆက်လုံတိယာ 君は近所の人々に恥ずかしくないのか。 ရဲသို့ရောင်ကွင်ဆက်ဘုံဒို့လုံး 近所の人は彼が嫌いだ。

သို့တဲ့ထာန် 各々の家の土地の守り神の祠。

သို့လိုင် (၁) 貸家。 ညာစံသို့လိုင်ရှိုင်၍ 他は貸家を沢山もっている。

သို့လိုင်.ဒီ.ဒက် 旅館。

သို့ဝါ။ ①坊さんの便所。②便所(丁寧語。水浴びはできない)。 သို့ဝါဖို့ဝါလိုင် 公衆便所。

သို့ဝါဖို့ဝါကြံ 男便所。 အာသို့ဝါ 便所に行く。 မိုက်ရွှံအာသို့ဝါ 便所に行きたい。

သို့ဝေါ။ 普通人の便所。

သို့သဲ့ ①ミツバチの巣。②ムカデに似た虫。Geophirus phosphoreus、ແມັງຄາເຮົ່ວງ。

သို့သော် (蚕の) まゆ。

သို့တဲ့ 新婚夫婦の住む家(通例花嫁側が建てる)。

သို့ခါ.ကဆ်.ကွက် 半分が二階、半分が三階建てになっている家。

※တတ်.သို့ 隣近所の人々。 ※ပူလ်.လိုင်.သို့ 家賃。 ※ဝဝဝ.မင်.သို့ キンバラ科スズメ、Passer montanus。 ※တန်.သို့ 部屋。 ※တိန်.သို့.တို့ 新築祝い(坊さんが来て行う)。

※နှု.သို့.ထာန် 結婚する。 ※ပူလ်.မင်.သို့ 留守番人。 ※ပူလ်.ရုံင်.ဝင်.သို့.ထာန် 家の管理人。

※မိုက်.လိုင်.သို့ 借家人。 ※တို့.သို့ ①床。②階上に部屋がある時は階下からみて天井。 ※တပေါ်(တယိုင်) သို့ 家具。家の装飾品。 ※တမ်း.သို့ 床下(高床式なので仕事場、物置き、家畜小屋として充分に利用できる。特に仕事場とした時には^{၁၁} と呼ぶ)。 ※

၏.သို့ 屋根をふく。 ※လဲ.၏.သူ.သို့ ホームシック。 ※တယ့်.သို့ ベランダの屋根のある部分(屋根のない部分はကောင်という)。 ※ပြောင်.သို့ 引越す。 ※ရဲ့.သို့ ①家族。②妻。 ※

တဲ့.သို့ ①家長。主人。②夫。③家主。 ※ဖွဲ့စွဲ.သို့ (村の下の) 区。字。 ※တအာင်.သို့ 敷地。 ※ခေမှုံး.သို့ ①主婦。②屋根のてっぺんの両側の屋根のあわさった所。③母屋。

ို့တဲ့ [g̥it] (動) 吞む。呑みこむ。 ို့တဲ့ရှုံးပါင် つばをのみ込む。 ကန်ို့တဲ့ပါင်ဆိုတာသို့မဲ့ 大蛇はニワトリを丸ごとのみこんだ。 ညာသံတိန်အာရှုံးပြုံးသုံးတွေ့လဲ 他は食物をかまづにのみこんだ。 ပုံင်ကံမို့တဲ့ခြုံးအို့တဲ့ その飯は固くてのみこめない(=のどを通らない)。 ို့တဲ့မဲ့အို့တဲ့အို့တဲ့ 一息に全部のみこむ。

ို့အို့တဲ့လောဂ်ဒိုတဲ့ထို့ပြုံး 他は誇りをすてる(=のみこめ)。

ပိတ်.ရော.စိတ်.အော်.ရော.တူ.တ် 飲み込む事も吐き出す事も出来ぬ。どうしようもない立場にある。 ညားများပွဲတို့လက်သနိုင်တော်စိတ်အော်ရောတူတ် 彼は妙な立場にいる。

လိတ် [lə:tə'gɪt] (名) ~呑み。 နှံအခိုင်သင်ခဲ့ဂုံမဲ့လိတ်အိုင် ビールをグイと一飲みやる時間位ある。

ဆိတ် [hit] =တိတ်。

ဝင်္မာန် [ca'ŋpən] =ထို့န်。

တို့န် [ta'ŋpən] =ဝင်္မာန်。 (動) 重い物を肩から首の後ろにのせてかつぐ。

ခိုး [ŋjim] =လိုး。

လိုး [lə:tə'ŋjim, ŋjim] =။ (数) 千。 ပျော်စကာလုပ်အာလိုတကေ 費用は千ハケーに達した。

ညားဖြေကောန်တတ်အဲဘိုက်ရှိင်ကိုလိုတကေ 彼は私に数千ハケー借りている。 မိုဟ်ရှိင်ကိုလိုမဲ့ ဒေဝါအရ 何千人もの人が住む家がない。 မသိန်ကိုယ်မဲ့လက်ပိုလို 5 1万3千。

၇၂ [hi] (動) ① 捜す。一生懸命捜す。② 横目で見る。横目でにらむ。 ၇၂အော် 薪をさがす。

ညား၍ ဖို့မို့ကိုယ်အန်နတ်စိုင်ဖြေကောန်တန္တာရာဂါ 彼は性欲にうえている。

ဆိုး [sa'ŋpi] (動) ① 気絶する。昏睡する。② ちょっと眠る。ちょっと休む。 ၇၃၁။ ဆိုး ၇၃၁။ 昏睡からさめる。

ဆိုးအာလို 一寸眠った。

၇၄.လလ် 札儀正しく行いが良く尊敬されている(坊さんにのみ用いる)。

ဘဲ့၍ ဆိုး 麻酔薬。

[လင်] ချူး [cà:p ŋu:] (形) 朱色の。

တမူး [တမ္မူးတ်] [təm̥jaʊ̥ təm̥ja:k] (形) 曲った。(名) 曲ったもの。

ယူ [lə:tə'ŋu:] (形) さびしい(気持。場所)。がらんとした。② 暗い。 တဇေါ်လျှေမံဒေဝါင် ひとりで淋しくすわっている。

ညားရေ့မလုပ်စွာကွဲပ်မံ့အိုင်တုံးပွဲ 他は淋しい所を一人で歩いていて強盗におそわれた。

လူ့လူန် 淋しい。寂しい。 ကာလသမ်တာညားဆိတ်တဲ့ညားလူလူနှိုင် 彼は妻が死ぬととてもさびしく感じた。 ညားလူလူန်တိတ်ဖြေသိုက်ပုံမိုင်မံ့နတ်မို့လိုတ် 他は多くの人に囲まれていたが(心の中は) さびしかった。 အဲလူလူန်တာလတူမဲ့တိတ် 私はあなたがいないとさびしい。

ရှိမြှိုင်ညားပတန်မံ့တုံးပွဲလူလူနှိုင်တိတ်ဖြေ 他の家はさびしくてしづかな所にある。 ချုပ်လူ လူန် さびしい町。

လူ့စိတ် 淋しい。さびしく感じる。 တိုးလူစိတ် 淋しい。淋しく感じる。 မင်မင်လံလူစိတ် မင်ကိုယာအာ 一人で永く待っていてさびしかったでしょう。

ယူ [hau̥] (名) 米。精米。→ ထွောန်。 ဝယ်ရေးချင်တမော်သုဒ္ဓအတာရှေ့ကြတ်ဖြုတ်ချင်တွောန 東アジアでは米が主食だ。 သကိုင်ဝန်ပံ့သူမဲ့လိုရိုက်ကာတ်ကံ 政府は米を二千袋香港にお

くった。 おひつじの年でやるが、手搗きの米がすきだ。 おひつじの年でやるが、米を何袋もてるか力競べをしよう。 おひつじの年でやるが、都市への米の供給がへりつつある。 おひつじの年でやるが、米を持って行って衣服と交換する。 おひつじの年でやるが、米をひとつみ下さい。 おひつじの年でやるが、米はひかれて粉にされる。 おひつじの年でやるが、新米は炊いて増えぬ。 おひつじの年でやるが、米をつく。 おひつじの年でやるが、米を精白する。 おひつじの年でやるが、(炊く前に)米を水につける。 おひつじの年でやるが、米を三杯はかる。 おひつじの年でやるが、もみずりする。 おひつじの年でやるが、もみずりしたものをあおいでもみがらをとばす。

おひつじの年でやるが、生煮えの飯。

おひつじの年でやるが、玄米、または一寸しか精白していない米。

おひつじの年でやるが、いり米。

おひつじの年でやるが、①麦。小麦。②精麦。 おひつじの年でやるが、小麦粉。

おひつじの年でやるが、タイ式ソーメンを作るために発酵させた米。

おひつじの年でやるが、米のとぎ汁。 おひつじの年でやるが、碎米。 おひつじの年でやるが、生にえの飯。しんのある飯。

おひつじの年でやるが、米から胚芽がおちて凹んだ所の真下の部分。 おひつじの年でやるが、精米所。 おひつじの年でやるが、米屋。

おひつじの年でやるが、[səmpjau?] (動) おじけつく。 おひつじの年でやるが、僕はおじけづいてなんかいないよ。

おひつじの年でやるが、[taŋgak] (動) 恥かしい。当惑する。 おひつじの年でやるが、当惑して顔をかくすふりをする。

[おひつじの年でやるが、おひつじの年でやるが] (副) 大急ぎで(歩く)。

おひつじの年でやるが、[ŋəŋ] (形) 仰天して口がきけない。ぼうぜんとしている。途方にくれている。 おひつじの年でやるが、彼は自分の影が歩いていくのを仰天してみつめていた。 おひつじの年でやるが、ボクサーは一瞬ぼーっとした。 おひつじの年でやるが、ぼーっとして家から出していく。 おひつじの年でやるが、答える前に一瞬つまる。

おひつじの年でやるが、①ほんやりとしている。②しおれる。元気がない。 おひつじの年でやるが、まだ眠くてほんやりしている。 おひつじの年でやるが、彼は妻がないとほんやりしている。 おひつじの年でやるが、夫が死んでからは彼女はほんやりしている。 おひつじの年でやるが、夫が死んでからは彼女はほんやりしている。 おひつじの年でやるが、あなたの美しさは彼をぼうっとさせた。 おひつじの年でやるが、おひつじの年でやるが、ほんやりと頭を搔いている。

おひつじの年でやるが、どうしてそんなに元気がないの。 おひつじの年でやるが、バラがしおれつつある。 おひつじの年でやるが、今日は彼女は元気がない。

おひつじの年でやるが、[iŋəŋ] (名) ほんやりとしている事。

アラニン [aŋun] <おひつじの年でやるが> (名) ブドウ。 わたしアラニンがおひつじの年でやるが、ヨーロッパ種のブドウは病気に弱い。 おひつじの年でやるが、ブドウの房。 おひつじの年でやるが、ブドウの粒。

အရက်·အပူနှိုင်。 ブドウ酒。

၂၅။ [ŋùp] [ŋùp ŋùp] (副) コックリコックリ。 ဘဝေါ်လျှပ်လျှို့ ねむそうにコックリコックリする。

၂၆။ [ŋup] (動) 垂れる。 သော်တွေ်စိတ်တော်တြိုတ်မှတ် 髮が垂れて顔を覆う。

၂၇။ [ŋùm] [ŋùm ŋèm] (動) ブツブツ言う。 ဂုံမိမ်ရမ်သာင်လျှမ်လှံလျှမ်လှံတို့၏ 部屋の中でブツブツ言う声が聞える。

၂၈။ ၂၉။ [ŋùm] =၂၉။

၂၉။ [ŋùm] =၂၉။ (名) エビ。 အာမိုင်လျှို့ エビすくいにいく。 ချော်တို့လျှို့ エビの頭をちぎる。 လှာင်လျှို့ エビの足。 တသော်ပိုင်လျှို့ エビのひげ。
၂၁။ မြို့လျှို့တ် 干しエビのように痩せこけている。

၂၂။ ၂၃။ ·တရောင် テナガエビ科のエビの一。 Macrobrachium carsinus、ကျော်ကျော်ကျော်。

၂၄။ ၂၅။ ·ရွှောတ် テナガエビ科のエビの一。 Macrobrachium rosenbergiiの小型のもの。 ကျော်ကျော်ကျော်。

၂၆။ ၂၇။ ·သော် サクラエビ科のエビの一。 ကျော်ကျော်ကျော်。

၂၈။ ၂၉။ ·ပူး ၂၁။ 青色。 ၂၀၁။ ၂၂။ マメ科フジマメ、Dolichos lablab、ပူးပေပါး。

၂၁။ [taŋui] (副) とてもはやく(まわる)。 ပေကော်ကွဲကော်လျှို့ 車輪がとても早く回る。

၂၂။ [ŋuh] (動) (眠り、夢から) 覚める。(眠りから) 起きる。(名) ①値段。価格。②代金。料金。費用。③価値。 မှုပ်မှုလျှို့တို့နာဖြူထဲ 大きい音で目がさめる。 လျှို့ရဆေး ဘုတ်တို့ကို 目はさめているがまだおきていない。 ပေလေပလ်အာတို့နာလူးချင်ကွာန်းလူး ဘုလျှို့ကို 村の人々はまだねているから(=おきていないから) そんなにさわぐな。 လျှို့နာ ကိုကပံ 夢からさめる。 လျှို့နာကိုတို့ကို 眠りからさめる。

၂၃။ ၂၄။ ကော်ကွဲလျှို့ကြုံစာတ်စာဒ် (眠っているのを) おこして検温する。 နာဝေတံ့ခံလရော်ယား လျှို့တို့နှင့်ကြုံစာတ်စာဒ် 一夜泣いてねたので朝おきたら目がはれていた。 လျှို့တို့နှင့်ခုံမြို့ အခိုင်စာတံ့၍ 真夜中におきて雨水をためる。 တို့လျှို့တို့စို့တို့ 寝起きが良い。

၂၅။ ၂၆။ ရှင်သွားလိုက်အသောကဆိုလျှို့လျှို့တန်းကို 商店は商品を値下げしつつある。 လျှို့မဲတာန်းလူး တကေ 価段は1トン千ハケーだ。 ကိုမြှို့က်တုံ့ဆိုလျှို့ကြုံလျှို့ この車は価段だけの価値がない。 တို့တဲ့ ဘရာယ်သိတ်အိုတ်ကံတို့နာလျှို့တို့သိတ်တို့ 全てのトラブルのもとは土地が値上がりしたことだ。 တဲ့ အဲရာန်လိုက်ဝက်ကံနှင့်လျှို့မဲ့ その本はいくらで買いましたか。

၂၇။ ၂၈။ လျှို့ဒ် やすい。 လျှို့ခုံ 高い。 သွေ့လျှို့ဆိုလျှို့မယ့်ထကေ ただの5ハケーで売る。 သိဖော်လျှို့လျှို့ရော့ 全部でいくらか。 မြို့ကံမြို့လျှို့သိတ်တဲ့ これが私が出せる最高の価段だ。 တန်းပြီးအိုတ်နှင့်လျှို့ခုံ 一番質の悪いものが(結局) 一番高い(=安物買の錢失ない)。 လျှို့မဲ့ 価段が下がる。 လျှို့တို့ 価段が上る。 ပတို့ လျှို့ 価段を上げする。 တဆိုလျှို့ 価段を下げる。 တလိုင်လျှို့ 価段をごまかす。 လျှို့ယူ့

①値段が高い。②価値のある。 パタフリル 値段を決める。

タラーンゲテルフリツボルモイリ 店の主人は靴に二千ハケーとる。 フリツガゲテルモイリ: 代金は10ハケー2メアです。 オンフリツモイリ 現金で受けとる。 フリツボルモイリセヘルタカゲタモ: タカナフカセラフヌツアリツフリツタカ ピのタイでは奴隸は自分の代金を支払い終るまで働くねばならなかつた。

フリツムエツミツル 大人料金。 ルフリツタラヒンゴル 道路の通行料を払う。 アウモンドルコロ
ヨルダツタアオナフリツタリテル ホテル代を節約するために友人の所へ泊りにいく。 アエチルタ
ルフリツタリツアリタモ 私が君に旅行の費用をあげる。 ルドツタラスフリツタルリリタモタ
収入はあれこれの諸支出に充分でない。

タヒルフリツモヒナシタタモタリルモヒナシタタヒル 五カテム切手五枚。

タヌルパタクオーナムスフリツアオナフリタリタスルモヒル 輸出品の方が輸入品よりずっと値
段が安い。 ヒツルタスフリツリル このダイヤは高価だ(=高い価値がある)。 タリレラフヌ
フリ 値段をふっかける(=実際の価値より高くいう)。

フリツ・タリ ユミッション。 モアヒルタリタタケタタリモヒナシ 5%のユミッションを払わなければ
ならない。

フリツ・フリツ・ヒン・ヒン 半分目覚めて半分眠っている。 ねぼけている。

フリツ・オ・タカ 費用。 出費。 経費。 フリツタリツフリツタカラスカモレ 費用は分担しあおう。 タ
リヒンヒルタカラスフリツタリツタカ 出費節約のため使用人を雇わない。 フリツタカラス
タアリツモヒナシタリスルモヒナシタモ 費用は全部で五千ハケーです。 タリタクフリツタカ
リツタリタモヒナシタモ あなたの経費は入金からひいた。 タリヒンモスレフリツタカリツタモ
タアリツ 政府が彼の費用を全額負担する。

フリツ・エギル 運送料。

フリツ・タ 原価。 仕入れ値。

フリツ・タ・タモ 手数料。 紹介料。 ユミッション。 タンフリツモヒルタリタリタリモヒナシ 10%
のユミッションをとる。 タタキフリツモヒル 手数料をとる。

フリツ・タラニル 物価。 フリツタラニルアセラハスルヒル 物価が下がりつつある。

フリツ・ヒル(ヒル) 身代金。 タタキフリツヒルヒル 身代金を要求する。 ヒルバタクタリタモヒナシ
フリツヒルアタマリタモヒル 人さらいは身代金の金を川岸におけといった。

フリツ・ヒル・ヒル 定価。

フリツ・タ 賠償金。 慰謝料。 ハスモヒルオーナフリツタリタスルヒルタモヒル 彼は法廷が決
めた[賠償金/慰謝料]を受け取らぬ。

フリツ・タ・タモ 紹介料。 ユミッション。 タンフリツモヒルタリタリタリモヒナシ 5%の
ユミッションをとる。

ꙗ.ꙑ.Ꙕ. Ꙕ. ①価値。②価格。③～料。 თირის ქართული: 値段が高すぎると言う。 თების
ირებიდი ცეკვაში ქართული: 我々の機械は古くて価値がない。 თბილობაში ქართული:
ჭალაში ცეკვაში ქართული: 貴重品は安全な所にしまっておきなさい。 მაღაფაში
გარდა ქართული: 市場は値切り合う声で一杯だ。 ქართული: 品物の
価格を払う。

ცეკვაში ქართული: 今度のことはいい薬 (=高価な教訓) になった。

ქართული: გრენაში ქართული: 慰謝料。賠償金。

ꙗ.Ꙕ.ꙕ. 釣り銭。 ქართული: 釣り銭を払う。

ꙗ.Ꙕ.ꙕ. 食事代。

ꙗ.Ꙕ. 𩦐. 物価。 ერთ უძვის სტრიქი ახლა თენის ქართული: 小売り店が物価を上げつつある。

ꙗ.Ꙕ. ლინ ①借用料。②賃金。給料。やとい料。サービス料。③料金。 ლაბებაში ქართული:
ახორციელებაში ქართული: 彼は借賃の代りに私の為に二日間働いた。

ქართული: სტრიქი ახლა თენის ქართული: 給料の上るのは生活費の上るのにおいつか
ぬ。 ქართული: სტრიქი ახლა თენის ქართული: 初任給は週 100 ハケード。 ლაბებაში
ქართული: ახორციელებაში ქართული: 彼はやとわれて人殺しをした。 ქართული: სტრიქი ახლა თენის ქართული:
ახორციელებაში ქართული: 彼の賃金は生きていくのに精一杯なだけだ。

ꙗ.Ꙕ. ლინ. ქართული: 家賃。

ꙗ.Ꙕ. ლინ. ლი: ქართული: 小作料。借地料。

ꙗ.Ꙕ. ლინ. ლი: = ꙗ.Ꙕ. ლი: 乘車賃。

ꙗ.Ꙕ. ლინ. ლი: 養育料。

ꙗ.Ꙕ. ლი: ლი: ə. ქართული: 賠償金。慰謝料。 ქართული: 弁償する。 თენი თენი ქართული: 賠
償金はいくら要求するか。

ꙗ.Ꙕ. ლი: ლი: ə. ქართული: 小売価。

ꙗ.Ꙕ. ლი: ლი: ə. ქართული: おろし値。

ꙗ.Ꙕ. ლი: = ꙗ.Ꙕ. ლი: 乘車賃。

ꙗ.Ꙕ. ლი: ქართული: 値段をふっかける。ごまかす。 ꙗ.Ꙕ. ლი: ქართული: ①値段を決め
る。値段を値切る。②よく調べて判断する。宣告する。判決する。 ꙗ.Ꙕ. ლი: ქართული: ①値下げ
する。②バーゲンする。 ꙗ.Ꙕ. ლი: ქართული: 値札。 ꙗ.Ꙕ. ლი: ქართული: 値をつける。評価する。見積
もる。 ꙗ.Ꙕ. ლი: ქართული: ①競売する。②値をきめる。値をつける。評価する。 ꙗ.Ꙕ. ლი: ქართული:
値上りする。 ꙗ.Ꙕ. ლი: ქართული: 入札する。 ꙗ.Ꙕ. ლი: ქართული: 半値。

ქართული: [pa'juh] (動) 目覚めさせる。おこす。(目覚まし時計が) なっておこす。 ახალი ქართული:
გადამზად ქართული: 直ぐに船長をおこしにい。 ქართული: ქართული: 眠りからおこして立たせる。
ქართული: ახალი ქართული: (目覚まし) 時計はならないかもしだね。

နာရို့ပူ၏ 目覚まし時計。

ပူ [pa'ŋau] (動) 真っすぐのばす。

လူ။ [ləə'ŋù] = ယူ။

ယူ [ləə'ŋù] = လူ။ (動) 手を合わせて拝む。合掌して挨拶する。 မိတ်တတေနကောန
ရွှေ့ထိမိတ်၍ お前はお前の子供に挨拶の仕方を教える。 ပင်တဲ့မြိုပ်မြိုပ် 手をあわせて
何回も拝む。

သော် [he] = သော်。 (動) 横目で見る。横目でにらむ。

သော်.ရုံး ①首をむけて見る。②よく見る。

ရှိ.သော် 一生懸命探す。

ငျက် [ŋiak] (名) 齒。牙。 ငျက်၍ 齒がぬける。 ငျက်၏၍ 齒が少しグラグラする。

ငျက်ပရို၍ 齒がグラグラする。 ဝင်ငျက် 齒にはさまる。 ကုလ်ငျက် 齒をけずる。

တကောင်း = ငျက်တကောင်း 齒がうく。 ငျက်တို့နှင့် 乳歯が生える。 ငျက်ခိုပ်အာပိုဘုံး
歯が三本くさっている。 ဝတ်ငျက်နှင့်တဲ့အကောင်း 小指で歯をつつく。 ကုလ်ငျက် 齒を
むき出す。 တုလ်ငျက် 齒をみがく。 ငျက်မြိုင်၍ 齒に穴があく。 ဝိငျက် 齒がいたい。
ငျက်မြိုင်၍ 大きい歯。太い歯。 ငျက်မောက် 齒がかける。 ငျက်ထား 齒がわれる。
ငျက်သိုင် 齒の間がすぐ。 ငျက်သိုံး 齒がすりへる。 ငျက်ဆို၍ 齒の間があいていな
い。 ခုံ့ငျက် 齒をほじくる。 ဝိုက်ငျက် 齒をぬく。 ငျက်တပ် 齒並びがいい。 မြှုပ်
ငျက် 齒形がつく。

ငျက်ဝရေးတပ် 櫛の歯が折れる。 ငျက်စက် 齒車の歯。

ငျက်.က 鋸歯状。ジグザグ。 တတ်ရောင်းငျက်က ジグザグに並ぶ。

ငျက်.ဆူ そっぱ。でっぱ。

ငျက်.အကော်.အကော် 永久歯。

ငျက်.ရုံး.၎် 乳歯。 ငျက်ရုံး၍မြှုပ်အိုတ်ရငျက်အကော်အကော်တို့နှင့်ဘင်္ဂုံးရ 乳歯がぬける
と代りに永久歯が生えてくる。

ငျက်.တော် 織機のおさ。

ငျက်.ဟတော် 鋸の歯。 ငျက်ဟတော်တပ် 鋸の歯がおれる。 ငျက်ဟတော်မောက် 鋸
の歯がかける。 ငျက်ဟတော်သိုင် 鋸の歯が粗い。 ငျက်ဟတော်ကော် 鋸の歯が細か
い。 ကြောင်ငျက်ဟတော်၍ကော် 鋸の目立てをする。

ငျက်.ထုပ်.လုံး.ကံ 八重歯。

ငျက်.နှုံး みそっぱ。

ငျက်.စွား 入れ歯。義歯。 ရုတ်ငျက်စွား 入れ歯を入れる。 ခတ်ငျက်စွား 入れ歯を外す。

ငျက်လိုဒ်စာင်ငျက်စွား 齒がだめで義歯を使わねばならぬ。

ငျက်.အို၍ ①虫歯。②虫歯になる。 ဝိုင်ငျက်အို၍ 虫歯が痛む。 ကာလန်ငျက်အို၍ဒိုက်

ငျံပတိတ် 虫歯があつたらぬくべし。

ဝက္ခာင်ရှိငွောက်အို့ お菓子を沢山食べると虫歯になる。

※ကိတ်.ငွောက် 歯ぎしりする。歯をくいしばって【我慢する／努力する】。※အစ်.သစ်.ငွောက် 歯医者。※သွေ့.ငွောက် たべたくてむずむずする。よだれが出る。※ကဲ.ငွောက် 歯槽膿瘍。※တဲ့.ဝင်.ငွောက် 歯石。※ရှုံး.ငွောက် 歯根。※လေး.စတ်.ငွောက် 爪楊枝。※မြိုင်.ငွောက် 歯茎。※အို့.ငွောက် 歯くそ。歯垢。※တူး.တူး.ငွောက် 歯みがき粉。
တွေ့က် [ŋiak] (形) ①緑色の。②青い。青黒い。(名)(鳥)オオム。ပါ့သ်တွေ့က်ဂို့

ခိုင်အတူ: 緑の田が地平線までつづいている。

ကင်ဖြောင်အာပဲဗုံးငွောက်သံသွေ့က် 船が青い海を走る。

မြိုင်ခုံမှုကုံးသံသွေ့က် 寒くてあおい顔をしている。ကောနတူးတက်ခုံးတွေ့က် ちのふちが青黒い
子供は身体中あおあざになるまで叩かれた。ဘရီမတ်သံသွေ့က် 目のふちが青黒い
(=くまができている)。

※ကျွဲ့.သံ.တွေ့က် (貝) イガイ科ムラサキイガイ、Mytilus smaragdinus、ແມဆংগি。※သတ်.
ဇုတ်.သံ.တွေ့က် (植) マメ科ライマビーン属アオアズキ、Phaseolus radiatus、ඩාජීපා。

သွေ့က် [hiak] (動) まっくろこげになる。

ဇော် [ရဲ] [kɛə^njaŋ klài] (動) 探し求める。ညောင်ရှိပါန်ပညာ 彼は知識を求める。

ဝဇော် [kɛə^nhabn] (動) ①=ဝဇော်.ဝပ်。さすらう。歩きまわる。さまよい歩く。何かを求めて
歩き回る。②舟を海中に押していく。ညောင်အာအို့ထိလိုက်မဲ 彼は世界中をさすらった。
ဝဇော်.ဝပ် =ဝဇော်。①ポンヤリする。②迷う。ဝဇော်ဝပ်အာပဲဗုံးပြို့ 森に迷いこんで行
く。ဝယ်နိုင်ဝတော်ဝပ် 靈魂が迷う。

စိတ်.ဝဇော်.ဝပ်.အာ ほんやりと(心がどこかにいっている)。

[ဘို] ဇော် [klñiŋ ɲèt] (形) とても汚れた。

[ဘရဲ] ဇော် [ha^bu ɲèt] (動) いつも酔っている。

တွေ့တို့ [ta^ŋjet] =လဇော်。 (動) きつく締める。しっかりと抱き締める。(圧して) しぶる。
ဘန်ဟစိတ်သတ်ဒုံးနတ်တွေ့က် 大蛇は餌食を絞め殺す。တွေ့တို့ サトウキビをし
ぼる。

လဇော် [lɛə^njet] =ဇော်。

ဘဇော် [ka^hèn] =ဝဇော်。

ဝဇော် [kɛə^nhen] =ဘဇော်。 (動) ネズミがかじるように前歯でかじる。ဉှုံးဝဇော်ဘုံး။
ネズミがパンをかじる。ဘဇော်သံဝန် トウモロコシを(かじって) 食べる。

[ဘုံးတ်] တွေ့န် [ta^ŋjok ta^ŋjen] (形) ①曲っている。②ちぢれた。③(比) 心の悪い。

ခဇော် [kha^ŋep] (名) ピンセットのように挟む物。

တွေ့ပ် [ŋep] (動) 両方から挟む。ピンセットのようなもので挟む。つまむ。တွေ့ပ်ဘက်

၌တင်း။ ベンチではさんでつぶす。 တွေ့ပ်၌တက် 箸ではさむ。 တွေ့ပ်၌လေး
တက် せんたくばさみでとめる。 တွေ့ပ်၌တရာ့ 万力ではさむ。 အံ၌ဖျို့ကြို၌မြှင့်
တွေ့ပ်၌ဖို့၌ トラック二台にはさまれて死ぬ。

ကော်ကပါတဲ့တွေ့ကောနဲ့တိတ်တွေ့နဲ့မြှင့် 指でネズミの子を穴からつまみ出す。
※တက်.တွေ့.ဆဲ 火箸。火ばさみ。 ※ပသဲ.တွေ့.ဆဲ 火箸。火ばさみ。 ※တတော်.
မတဲ့.တွေ့.၌.မူလ် 鼻めがね。

[တုံး၌] တွေ့ [ta'ŋøk ta'ŋja] (形) 曲った。

ထွေ့ [he] = ခွေ့

ထမ္မာတ် [səməjeh] (名) ခေါ်ထဲにつぐ金持ち。

ထွေ့ [cñ] [ŋòk ŋàc] (形) (病気や酔っ払って) ふらふらしている。(居眠りして) こっく
りこっくりしている。

ထွေ့န် [ha'ŋòk] (動) 居眠りする。 ထွေ့န်၌၌၌ コックリコックリ居眠りしている。

ထွေ့တ် [ŋòt] = ထွေ့တ်。

ခတ္တာန် [kha'jon] = တတော်န်。

တွေ့န် [ŋon] = ခေါ်န် = ညောန် = တွေ့န်。 (形) ①上手な。有能な。②大いに～する。③大切な。
重要な。④きちんとした。 တောန်စွဲတွေ့န် 料理が上手だ。 ပိုလ်ဆူတွေ့န် 熟達した作家。
တီဘီတားတယ်တိတွေ့န် タイプの上手な秘書。 တွေ့န်ပဲပရောထူးပူးကြကော်အိုင် 自己宣
伝がうまい。 တောန်ကွေးတားတွေ့န်အိုလ်တွေ့တယ် 一番弟子。 ဒုင်မဲ့တွေ့န် 客あつかいが
うまい。 အဲခိုက်နှစ်တွေ့န် 私は計算が苦手だ。 အောင်တတိက်တွေ့န် 睡眠不足ができる
る。 ဒုဝေးလေးနှစ်တွေ့န် 彼は有能であると認める。 မိုတ်သင်အရင်ခေါ်န် 酒が強い人。
ဒုမ္မိက်တိုင်တွေ့တယ်တို့အောင်ခေါ်တွေ့န် 剛勇の勇士だ。

တို့တွေ့န် 雄弁だ。 ဝတ္ထာန် 健啖家だ。 လရေားယားတွေ့န် 泣き虫だ。 တို့အရေ
ပုံတွေ့န် 話にわりこむくせがある。

ရီဒေးသို့သွာန်တွေ့န်တံ့တံ့ これらの重要な問題を先に片づけよう。 ပဲ၌ခုံခာတက်
တတ်၌တွေ့န် 魚を揚げる時は、熱い油が大切だ。 ပဲ၌တားတယ်တိုင်ဆုတတ်တိုင်မဲ့
အရေခေါ်နာရီ၌အာရီ၌တို့အရေ お前が書き写したものの中には大切な語がいくつもぬけている。
ပြကာလေ့နဲ့လေ့တလိုင်နှုတဲ့အေးခိုက်အိုင်အခါ もっとも大切なことは時間を守ることだ。
တဗျာရ်တိုင်လေ့နဲ့ပြု၌လိုက်ပြု၌မုံက်ချုင်ရောတ်ရောတ်ပဲ၌ရုံးကြွာန့်မူးလိုက် 社会発展
における小都市新聞の重要な認識をしていない。 ပြုတွေ့န် 大切なもの。

တော်မြှင့်လာ်၌မြှင့်ခေါ်န် トラはきちんとおりに入れておかねばならぬ。

※ပါင်.တွေ့န် 雄弁。雄弁だ。 ※မိုန်.တွေ့န် しっかりした。確かな。確実な。

[မ] တွေ့န် [me'a' ta'ŋon] = [မ] ပွဲ့န်。

[မ] ပွဲ့န် [me'a' pa'ŋon] = မ.တွေ့န်。 (名) ボタン。ファスナー。

[ဉ�] လျှောန် [lèəŋn̥' ɭeəŋn̥n̥] = [ဉ�] လျုန်。

သဲ့လွှောန် [saɪgon] <။ရဲ့ခံခုံန်。 (名) サイゴン。 မြတ်မဲတူရဲ့ယောန်လပ်လတုပကော်မြတ်သဲ့လွှောန် そのうち北ベトナムはサイゴンに攻めこむだろう。

ဘဏ္ဍာန် [haŋn̥on] = ဘဏ္ဍာနိုံး。

ဘဏ္ဍာန် [haŋn̥on] = ခေတ္တာန်း。 (動) ①しわがよる。 しわになる。 ②鼻声だ。 ၣမ်ုံ

ဘဏ္ဍာန် ひたいにしわをよせる。 ညုံးတောအဲခေတ္တာန် 皮膚にしわがよる。

ယမ်ုံးဘဏ္ဍာန်ဘဏ္ဍာန် 鼻がつまっていて鼻声だ。

တော် [taŋŋ̥?] = တုံး。

ဝင်္တား [paŋŋ̥p̥?] = ပြေား。 (動) 目指す。 ဝင်္တားအား 目指して行く。 ပြေားလုပ် 目指して入って行く。

ပြေား [paŋŋ̥p̥?] = ဝင်္တားး。

သျေား [saŋŋ̥om, hom] (動) 憐しむ。 残念がる。 悲しむ。 စ်တစိုက်မြှင်ညားပတ်မြိုက်သို့ချင်း၊
အလိုက်သျေား 彼の死は全国民に惜しみ悲しませた。 မို့ထိမြိုက်သျေားမံငန်နက်ဒီမိုက် 彼女の心
は苦しみで悲しんでいる。 မှတ်မတ်သျေား はればれとせぬかおつき。

သျေား.စိုက် ①惜しんで悲しむ。 ②気持を傷つけられる。 သျေားစိုက်ဒီဆိုက် ひどく悲しんで死
ぬ。

မိုက်သျေားစိုက်တိုက်နာညားတုံးဖို့စိုက်စိုက် 彼が彼女に無関心なので彼女は心を傷つけられた。
ပတ်စိုက်တေားသျေားစိုက် 彼女の感情を傷つけるなよ。

သျေား.တေား.မြှင် ①惜しむ。 嘆き悲しむ。 မှာဇ်တံ့ဟလိုင်ကတိုင်သျေားတေားမြှင်ရာတွက် ネー
ルの死をみんなが悲しんだ。 တ်ကျင်နာရှင်တလောန်နက်မှတ်သျေားတေားမြှင် 悲しそうな
顔をして工場から出てくる。

※စိုက်.သျေား 後悔する。 ※သို့က်.သျေား 悲しみにうちひしがれています。

ဝတ္ထား [cəəmhuə] = ဝမူး。

သျေား [ħəa] = တဲ့。 (動) (疲れ、怒りを) 和らげる。 (スピードを) おとす。 (けんかを) やめ
る。

[၏၏၏] ဝတ္ထား [pə ñə] = [၏၏၏] ဝါး。

ဒော် [ħò] = ဘဏ္ဍာ်。

ဒော် [təəħò] = ဘဏ္ဍာ်。

ဒော် [təəħò] = ဘဏ္ဍာ်。

လျှော် [ləəŋò] = လူံး လျှော် = လျုံး。 (動) 合掌して拝む。 あいさつする。 (名) = ၁。 ①組。 対。

②偶数。 အာလျှော်ဘတိုင်မြွေ 墓参りにいく。 လျှော်ဘတ် 仏陀をおがむ。 အာလျှော်
ဂါတ်နော်ဘတ်ဘတ်လုပ်ကာ スリランカへ仏の歯をおがみにいく。 ထံ့ဘတ်လုပ်စိုက်
လျှော် ひざまづいて拝む。 မိုင်စိုက်လျှော် ひれふしておがむ。

လျှော်မဲတဲ့ 挙手の礼をする。 ပင်တိန့်တဲ့လျှော် (軍隊で) 敬礼！。 လျှော်နှစ်လှုံ
捧げ銃！。

မြော်မြို့လှုံကောနတွေလျှော်ကံ この大人と子供の二人づれ(の組)。 ရုမဲလှုံ 牛一対。
နှိလျှော်ဘုဒ္ဓိပံ့ 偶数か奇数か(=丁か半か)。

လျှော်.ခိုင် 挨拶する(謙遜語)。 အော်ကျင်အဖွဲ့လွှာလျှော်ဒိုင်တို့၏ 閣下に御挨拶に
参りました。

လျှော်.ဘုံ (毎日の) 読経をする。

ဆူးလျှော် [sa'yo dac] =အရူးလျှော်.ရုံ。 (名) =အရူးလျှော်.ရုံ。 川の流れの強い部分。

အရူးလျှော် [a'yo] (形) ~がかった。 အရူးလျှော်သုံး 白みがかった。

အရူးလျှော် [a'yo dac] =ဆူးလျှော်.ရုံ。

အရူးလျှော် [a'ho] =ဘဏ္ဍာလျှော်。

ခဲ့ [ŋəθ] (名) ①カエル。 ②テントをたてる時の中心の柱。 ခဲ့လရော်ကော်မြေး カエルが雨を呼
んでなく。

ခဲ့.ဘဏ္ဍာလျှော် アカガエル科アマガエル、Oceidozyga lima、ヘビイロ。

ခဲ့.ဂုံး ガマガエル。 ခဲ့ဂုံးလိုက်တုတ်နှုံး ပိုင်တိုက်များ と ガマは頭から泥をとりのけない
と幸せにならぬ(=子供は鞭で育てよ)。 ကောနရုံး ヒキガエルのオタマジャクシ。

ခဲ့.ဝမိုင် ジグムリガエル科のカエルの一。Glyphoglossus molossus、ホコ。

ခဲ့ကောန.ခဲ့ =ကောန.လျှော်。オタマジャクシ。 ခဲ့ရုံ.ရုံး ခဲ့ 尾てい骨。

လူး [leə'ŋeə] =လူး。

လူး [leə'ŋeə] =လူး。

ခဲ့: [ŋeəh] (動) (草を) 刈る(草は捨てる。ရတ်は草を利用する)。(木を) 伐る。(道を) ひ
らく。開墾する。(名) 食べ物や飲み物の残り。残ったもの。 လူးအလေားလဲမ်းပဲတံ့ဆုံး
ဘမိုင် ゴム園で草刈りをしている。 လူးရောင်လုပ်အာပဲမြိုင် 森にわけ入る。 လတိုင်ဝန်
အလေားလဲရောင်အာကုပ်ထူးရုံး 政府は国境まで道をひらいている。 လူးမြိုင်ကောနှုံး 森を
開墾して畑にする。

ခဲ့.တဲ့ =တဲ့.ခဲ့。草木を切りはらい土地を平らにならす。開墾する。 ကိုယ်ဝဲးတဲ့တို့မြိုင်အော်
ဝုံးတို့ရုံး 森の開墾がはじまつた。 မိုးဝဲးတဲ့ဒဲ့ကျက်တွဲတဲ့ 種子をまき、木を植える前にま
ず木をきりはらわねばならぬ。 လူးအလေားလဲရောင်အာလက်ဒို့ပဲတဲ့ 西への道を切りひ
らいている。 လူးတဲ့မြိုင်ကိုဖို့ပဲတဲ့ 開墾して田にする。

ခဲ့.ဖုဒ္ဓား きれいにする。掃除する。

ခဲ့.စား.ခဲ့ =ခဲ့.စား.ခဲ့。 ခဲ့ရုံး 刈りとり期。収穫期。 ခဲ့ခဲ့.ခဲ့ ①純粹な。清い。②美しい。
すらりとした。

ခဲ့ခဲ့: [cəə'ŋeəh] =ခဲ့ခဲ့.ခဲ့ခဲ့。 (動) 清潔にする。 ခေါ်ခဲ့ခဲ့ကော် 身体を清潔にする。

ဟအေးလုံး =လုံးဟအေး。清潔にする。 ဟအေးလူမှုံးအခဲ့ 部屋を掃除する。 ရွှေးအေးကတိုင်
။ 墓を掃いてきれいにする。 ဟအေးတက္ကတက်၏အိုးတာနာဂါတိုင် 寝る前に身体をき
れいに洗う。 ထိုးအေးအမှပ်သုတာနာဂါအာ 行く前に全てきちんとしておく。

၁၇၈ [cəə'heəh] =၁၇၉။

၁၇၉ [cəə'ηeəh, heəh] =၁၇၁။

၁၇၁ [məə'ηeəh] (名) 外。 လက်ပန်ကပိုက်ဆောလျားတ်အာမူးဒီဝေ်လက်ပန် レスターは相手
をリングの外に投り出した。 တို့ပြည်၏နိုင်ငံရှိပဲဖို့လူပါင်းကြုံ 誰か戸の外にいるらしい。
၁၇၂ လက်မူးပြအသောက် 外は雨が降っている。 အသိပ်ပိုင်မူးချင် 町の外にキャンプを
はる。 တ်အာလက်မူး 外へ出る。 မြေတာတုံးတို့အာမူးရောင် 道の外へ石を捨てる。
၁၇၃ ပုလဲးကိုတင်ရှိတ်အာမူးရောင် 船をコースから外れさせるな。 ပါတ်အာမူးသိ こっそり
家の外に出る。 လမ်းကံလုပ်မှုံးတို့တ်အာမူးချင် 今所ラオスには輸出す
べきものがない。 တမို့ပတောပို့လက်မူး タイヤ。 ဆောတဗုံးပို့အုပ်စုံရှင်
၁၇၄ တဗုံး 訴訟の相手同士は法廷の外で話をつけた (=和解した。示談にした)。

၁၇၅ ၁၇၆ ごみ。紙くず。残飯。台所のくず。

၁၇၇ ～以外。 ဗုံးနာ၍ ဖုန်တတူလျားတဲ့လျားနံ့ရောင်းလက်တ်ပန် 彼は月給以外にも収入がある。
၁၇၈ အိုးပို့ပမ်းနာ၍ ဖြန့် ふつうとは変ったやり方でするのがすきだ。 ကိုယ်မူးနာ၍လာပ်ပတော်
彼に特別の賞金を出す。 ရဲပေါ်တော်တော်နာတော်နာတော်နာတော်နာတော်နာတော် 会員
会は本務以外の仕事をした (=越権行為があった)。 တော်တော်နာ၍ပတော် 本務以外の仕事
(=副業。臨時の仕事)。

*ကောန်းမူးလျောင် 私生児。 *ချင်းမူး 外国。 *အော်မူး (鳥) カモの一。 Anas
moschata、ペリカ科。 *မို့ယ်းမူး 仏教徒でない人。異教徒。 *မို့ယ်းမူး၊
၁၇၉ 無法者。ごろつき。アウトロー。 *ပုံးမူးရို့ယ်း 心変わりする。浮氣する。 *
၁၈၀ ပျော်မူး 背広や兵の制服、学生服のような上着。

[ကြုံ] ရို့ယ်း [kra' ရှားခေါ်] (動) 狂気のごとく駆け回る。

၁၈၁ တို့ယ်း [ta'ŋaek] (名) ろ(艦)。 တို့ယ်းပြို့ယ်းကံ့အာမဲ့ယ်း 彼は艦を片方なくした。

၁၈၂ ထတ့်ယ်း 艦をこぐ(順行も逆行も)。 *ရွှေးနှင့် တို့ယ်း 艦舟。

၁၈၃ [ta'ŋpm] (動) =၁၇၁。力一杯殴る。

[ထတ့်ယ်း] ၁၈၄ [ta'kɒt ta'ŋp] (動) ①興奮して騒ぎ立てる。大騒ぎする。ワイワイ騒ぐ。②び
くっとする。ギクリとする。

[ထတ့်] ၁၈၅ [tha'kɒt ta'ŋp] =၁၇၁.၁၈၅=၁၇၁.၁၈၅=ထတ့်၁၈၅。 (動) ①じゃまする。さまたげ
る。なやます。②社会が混乱する。

[ဒတ့်] ၁၈၆ [tɛə'kɒt ta'ŋp] = [ထတ့်] ၁၈၅。

[ဓတ့်] ၁၈၇ [thɛə'kɒt ta'ŋp] = [ထတ့်] ၁၈၅。